

第7章 火災の実態

1. 概要

平成22年中の火災の概況については、第1表のとおりである。

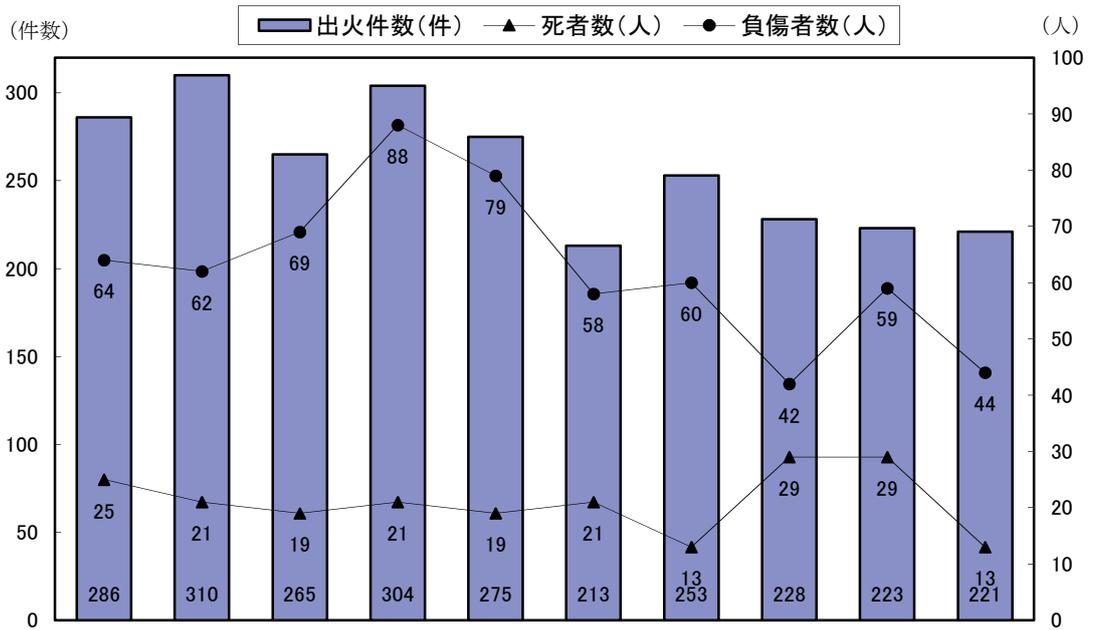
出火件数は221件で全国で最も少なく、前年に比べ2件(0.9%)の減少となっている。

また、出火率は2.0で全国で最も低く、前年と同ポイントである。

第1表 火災の概況

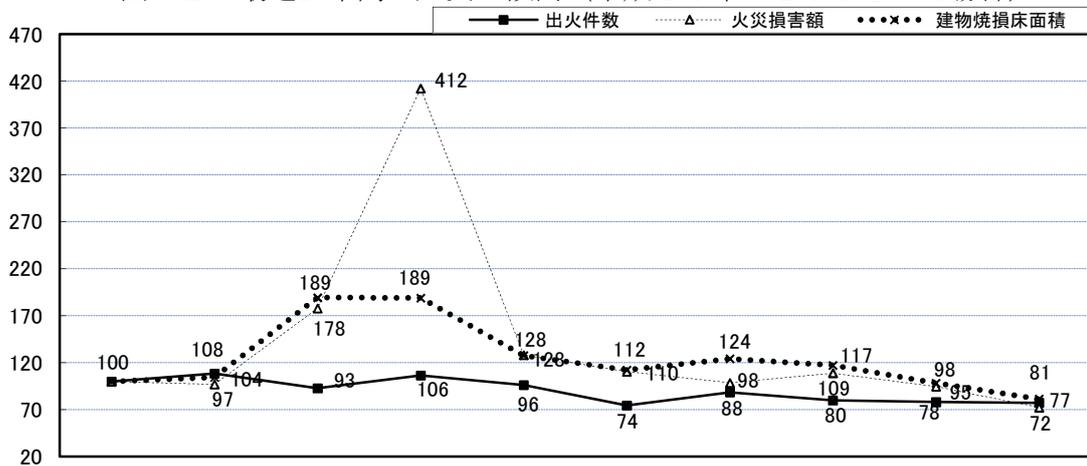
区 分		平成22年 (A)	平成21年 (B)	増 減 (C)=(A)-(B)	増減率(%) (C)/(B)×100	
出 火 件 数 (件)	合 計	221	223	△ 2	△ 0.9	
	建 物 火 災	160	154	6	3.9	
	林 野 火 災	1	12	△ 11	△ 91.7	
	車 両 火 災	39	28	11	39.3	
	船 舶 火 災	2	1	1	100.0	
	航 空 機 火 災	0	0	0	0.0	
	そ の 他 火 災	19	28	△ 9	△ 32.1	
焼 損	合 計	209	196	13	6.6	
	全 焼	48	47	1	2.1	
	半 焼	25	27	△ 2	△ 7.4	
	部 分 焼	55	57	△ 2	△ 3.5	
	ぼ や	81	65	16	24.6	
棟 数 (棟)	火 元	小 計	158	153	5	3.3
		全 焼	39	38	1	2.6
		半 焼	21	17	4	23.5
		部分焼	31	39	△ 8	△ 20.5
		ぼ や	67	59	8	13.6
	延 焼	小 計	51	43	8	18.6
		全 焼	9	9	0	0.0
		半 焼	4	10	△ 6	△ 60.0
		部分焼	24	18	6	33.3
		ぼ や	14	6	8	133.3
建物焼損床面積 (㎡)		8,826	10,645	△ 1,819	△ 17.1	
建物焼損表面積 (㎡)		513	371	142	38.3	
林野焼損面積 (a)		234	2,249	△ 2,015	△ 89.6	
罹 災 世 帯	計	119	131	△ 12	△ 9.2	
	全 損	24	39	△ 15	△ 38.5	
	半 損	12	15	△ 3	△ 20.0	
	小 損	83	77	6	7.8	
罹災人員 (人)		342	390	△ 48	△ 12.3	
死 者 (人)	計	13	29	△ 16	△ 55.2	
	消 防 吏 員	0	0	0	0.0	
	消 防 団 員	0	0	0	0.0	
	そ の 他 の 者	13	29	△ 16	△ 55.2	
負 傷 者 (人)	計	44	59	△ 15	△ 25.4	
	消 防 吏 員	2	3	△ 1	△ 33.3	
	消 防 団 員	1	6	△ 5	△ 83.3	
	そ の 他 の 者	41	50	△ 9	△ 18.0	
損 害 額	合計 (千円)	530,577	694,650	△ 164,073	△ 23.6	
	建物 火災	建物小計	493,394	641,449	△ 148,055	△ 23.1
		建 物	383,089	452,774	△ 69,685	△ 15.4
		収容物	110,305	188,675	△ 78,370	△ 41.5
	林 野 火 災	7,294	26,839	△ 19,545	△ 72.8	
	車 両 火 災	14,747	17,473	△ 2,726	△ 15.6	
	船 舶 火 災	184	385	△ 201	△ 52.2	
	航 空 機 火 災	0	0	0	0.0	
	そ の 他 火 災	8,387	8,045	342	4.3	
	爆 発	6,571	459	6,112	1331.6	
出 火 率		2.0	2.0	0.0	—	

図－1 最近10年間の火災の推移



区分	年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
出火件数(件)		286	310	265	304	275	213	253	228	223	221
死者数(人)		25	21	19	21	19	21	13	29	29	13
負傷者数(人)		64	62	69	88	79	58	60	42	59	44

図－2 最近10年間の火災の傾向（平成13年＝100とした場合）



区分	年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
出火件数		100	104	93	106	96	74	88	80	78	77
火災損害額		100	97	178	412	128	110	98	109	95	72
建物焼損床面積		100	104	189	189	128	112	124	117	98	81

平成22年中の火災による損害を1日あたりに換算すると第2表のとおりである。1日0.6件の火災が発生し、1,454千円の財産が灰になっていることになる。

第2表 1日当たり及び1件当たりの火災の概況

区 分		単 位	平成22年	平成21年
全火災1日当たり	出火件数	件	0.6	0.6
	損害額	千円	1,454	1,903
	建物焼損棟数	棟	0.57	0.54
	建物焼損床面積	m ²	24.18	29.16
	建物焼損表面積	m ²	1.41	1.02
	林野焼損面積	a	0.64	6.16
	り災世帯数	世帯	0.33	0.36
	り災人員	人	0.94	1.07
	死者	人	0.04	0.08
	負傷者	人	0.12	0.16
建物火災1日当たり	建物	件	0.44	0.42
全火災1件当たり	損害額	千円	2,401	3,115
建物火災1件当たり	建物損害額	千円	3,084	4,165
	建物焼損床面積	m ²	55.16	69.12
	建物焼損表面積	m ²	3.21	2.41
	焼損棟数	棟	1.31	1.27
	り災世帯数	世帯	0.74	0.85
	り災人員	人	2.14	2.53
林野火災1件当たり	林野損害額	千円	7,294	2,237
	林野焼損面積	a	234	187

2. 出火件数

(1) 火災種別出火件数

火災種別ごとに出火件数をみると第3表のとおりである。総出火件数は221件で、前年に比べ2件(0.9%)減少している。そのうち160件(72.4%)が建物火災となっている。

第3表 火災種別出火件数の構成割合

	平成22年		平成21年	
	件 数	割 合	件 数	割 合
建 物 火 災	160	72.4%	154	69.7%
林 野 火 災	1	0.5%	12	5.4%
車 両 火 災	39	17.6%	28	12.7%
船 舶 火 災	2	0.9%	1	0.5%
航 空 機 火 災	-	-	-	-
そ の 他 火 災	19	8.6%	28	12.7%
合 計	221	100.0%	223	100.0%

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(2) 四季別出火件数

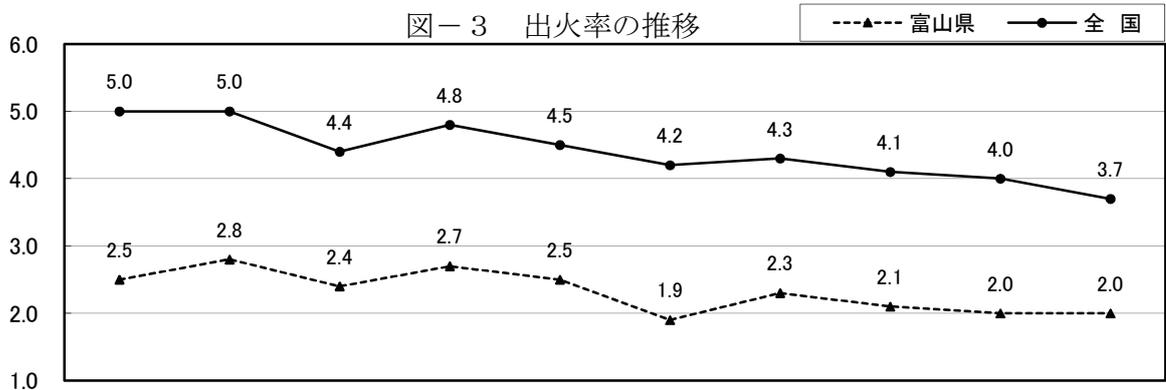
出火件数を四季別にみると、第4表のとおりである。落雷や、花火の使用が多くなる夏季が最も多く全出火件数の29.9%を占めている。

第4表 四季別出火状況

	平成22年		平成21年	
	件 数	割 合	件 数	割 合
春季(3月～5月)	52	23.5%	70	31.7%
夏季(6月～8月)	66	29.9%	42	19.0%
秋季(9月～11月)	55	24.9%	61	27.6%
冬季(12月～2月)	48	21.7%	50	22.6%
合 計	221	100.0%	223	100.9%

(3) 出火率

出火率(人口1万人当たりの出火件数)の推移は図-3のとおりである。富山県の出火率は昭和42年以降一貫して全国の出火率を下回っているが、平成22年中も全国の3.7に対し、2.0と大きく下回り、20年連続して全国一低い出火率である。



	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
富山県	2.5	2.8	2.4	2.7	2.5	1.9	2.3	2.1	2.0	2.0
全国	5.0	5.0	4.4	4.8	4.5	4.2	4.3	4.1	4.0	3.7

(4) 市町村別出火件数

市町村別出火件数をみると(下表及び第17表参照)、富山市が最も多く81件、次いで高岡市48件、射水市15件、南砺市15件の順となっている。

(5) 市町村別出火率

市町村別の出火率をみると(下表、第17表及び図-11参照)、最も出火率が高いのは魚津市(3.1)で、次いで高岡市、南砺市(2.7)となっている。

第5表 市町村別出火件数及び出火率(平成22年)

市町村名	出火件数	人口	出火率
富山市	81	417,322	1.9
高岡市	48	178,047	2.7
魚津市	14	45,164	3.1
氷見市	7	53,475	1.3
滑川市	6	33,912	1.8
黒部市	6	42,605	1.4
砺波市	7	49,352	1.4
小矢部市	8	32,560	2.5
南砺市	15	56,140	2.7
射水市	15	94,374	1.6
舟橋村		3,008	0.0
上市町	3	22,486	1.3
立山町	6	27,800	2.2
入善町	4	27,257	1.5
朝日町	1	14,234	0.7
合計	221	1,097,736	2.0

※人口は平成22年3月31日現在の住民基本台帳

3. 損害額

平成22年中の火災による損害額は、530,577千円で、前年に比べると164,073千円(23.6%)減少している。火災1件当りの損害額は2,401千円となっている。

なお、過去10年間の損害額の推移については、第6表のとおりである。

第6表 損害額の推移

区分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
損害額(千円)	734,796	712,094	1,307,256	3,028,690	940,904	811,097	723,435	800,181	694,650	530,577
指数	100	97	178	412	128	110	98	109	95	72
1件当りの損害額(千円)	2,569	2,297	4,933	9,963	3,421	3,808	2,859	3,510	3,115	2,401
指数	100	89	192	388	133	148	111	137	121	93

(平成13年=100)

平成22年中の火災による損害額を火災種別で見ると、第7表のとおりである。建物火災の損害額が92.3%で大部分を占めている。

第7表 火災種別損害額(平成22年)

区分	損害額(千円)	割合	出火件数	1件当たりの損害額(千円)
建物火災	493,394	93.0%	160	3,084
林野	7,294	1.4%	1	7,294
車両	14,747	2.8%	39	378
船舶	184	0.0%	2	92
航空機	-	-	-	-
その他	8,387	1.6%	19	441
爆発	6,571	1.2%	-	-
合計	530,577	100.0%	221	2,401

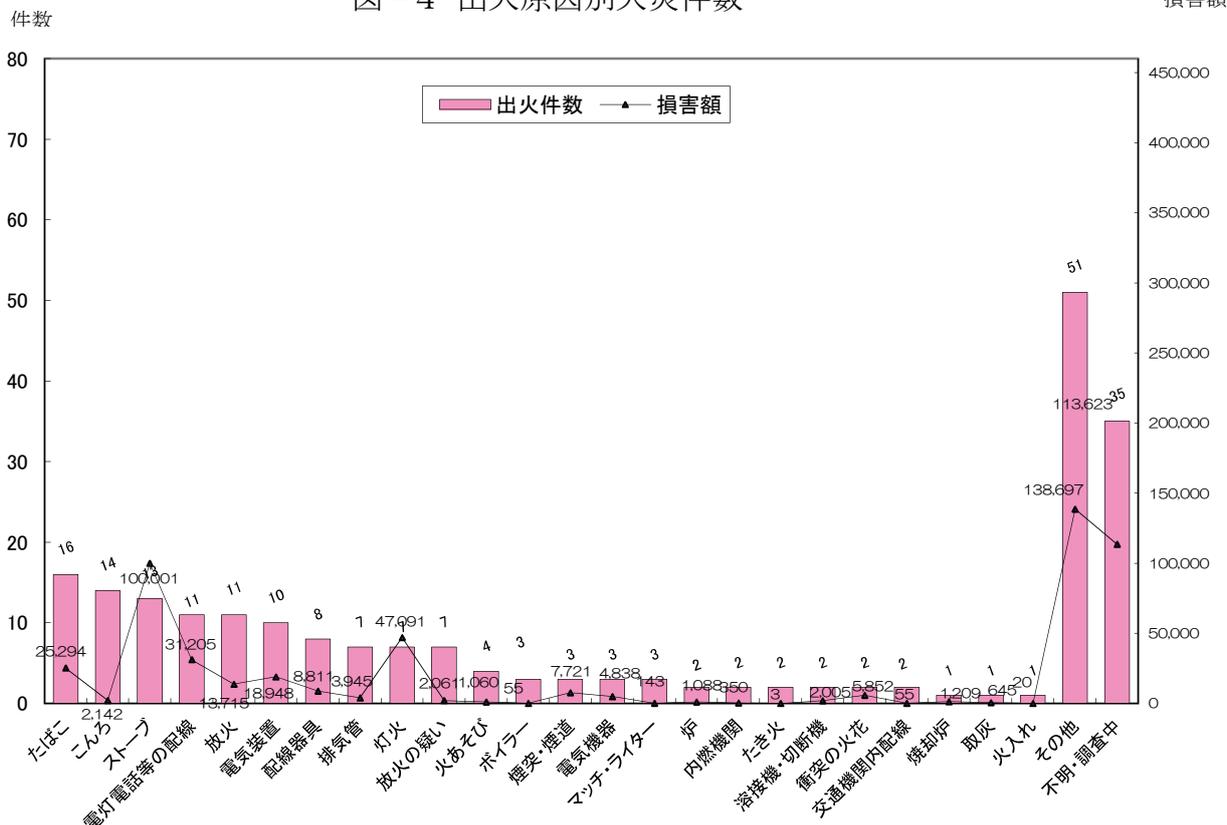
※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

4. 出火原因

(1) 出火原因別火災件数

出火原因の第1位は「たばこ」で16件、以下「こんろ」14件、「ストーブ」13件、「電灯電話等の配線」、「放火」11件などとなっている。

図-4 出火原因別火災件数



(2) 発火源別火災件数

出火原因を発火源別にみると第8表のとおりである。最も多いのは、ガス油類を燃料とする道具装置(ガスこんろ、石油ストーブ等)及び火種(たばこ、ライター、たき火等)で44件(19.9%)、次いで電気による発熱体(電気ストーブ、コード等)42件(19.0%)となっている。

(第20表「発火源別火災件数」参照)

第8表 発火源別火災件数

	平成22年		平成21年	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電気による発熱体	42	19.0%	37	16.6%
ガス油類を燃料とする道具装置	44	19.9%	38	17.0%
まき炭石炭燃料の道具装置	6	2.7%	7	3.1%
火種	44	19.9%	69	30.9%
高温の固体	20	9.0%	10	4.5%
自然発火しやすいもの	10	4.5%	5	2.2%
危険物品	0	0.0%	0	0.0%
天災(雷)	11	5.0%	8	3.6%
その他	0	0.0%	2	0.9%
不明	44	19.9%	47	21.1%
計	221	100.0%	223	100.0%

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(3) 経過別火災件数

発火源から火災に至るまでの経過をみると第9表のとおりである。「火源が運動により接触し発火したもの」が42件(19.0%)で最も多く、次いで「熱的原因で発火したもの」が35件(15.8%)の順になっている。

(第21表「経過別火災件数」参照)

第9表 経過別火災件数

	平成22年		平成21年	
	出火件数	割合	出火件数	割合
電気的原因で発熱する	28	12.7%	25	11.2%
化学的原因で発熱する	13	5.9%	11	4.9%
熱的原因で発火する	35	15.8%	16	7.2%
火源が運動により接触する	42	19.0%	38	17.0%
器具機械の材質構造の不良	9	4.1%	10	4.5%
使用方法の不適による	19	8.6%	38	17.0%
交通機関の事故による	3	1.4%	0	0.0%
天災地変による	11	5.0%	8	3.6%
その他	24	10.9%	43	19.3%
不明	37	16.7%	34	15.2%
計	221	100.0%	223	100.0%

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(4) 着火物別火災件数

火災を着火物別にみると第10表のとおりである。(第22表「着火物別火災件数」参照)

第10表 着火物別火災件数

		平成22年		平成21年	
		出火件数	割合(%)	出火件数	割合(%)
建築物 ・ 器具 (船体・車両を含む)	屋根ひさし	0	0.0	5	2.2
	壁軸組	6	2.7	10	4.5
	床	3	1.4	7	3.1
	天井	3	1.4	2	0.9
	付帯建築物	0	0.0	1	0.4
	建具	0	0.0	1	0.4
	家具調度	4	1.8	4	1.8
	造作	2	0.9	1	0.4
	その他	14	6.3	6	2.7
建築物 (船舶・ 車両) 内収容物	爆発物類	0	0.0	1	0.4
	ガス類	7	3.2	7	3.1
	引火物類 (引火性液体類)	29	13.1	40	17.9
	可燃性固体Ⅰ	0	0.0	0	0.0
	繊維類	39	17.6	19	8.5
	木質物	2	0.9	4	1.8
	可燃固体 (可燃性固体Ⅱ)	15	6.8	14	6.3
	屑類	20	9.0	19	8.5
	その他	3	1.4	5	2.2
山林 その他の火 災による 着火物	山林原野にあるもの	2	0.9	14	6.3
	野積	2	0.9	0	0.0
	その他	5	2.3	9	4.0
車両	自動車	18	8.1	10	4.5
	電車等	0	0.0	0	0.0
その他	その他	7	3.2	6	2.7
不明		40	18.1	38	17.0
合計		221	100	223	100

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(5)月別出火原因等

平成22年中の月別出火原因及び損害額等は第11表のとおりである。

第11表 総合出火原因別、主な損害状況及び月別出火原因（平成22年中）

区分 出火原因	火災種別					総合 出火件 数	割合 (%)	月別件数												建物焼損		林野 焼損面 積 ^a	焼 損 棟 数	り 災 世 帯 数	損害額 (千円)	
	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他			1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	床 面 積 ㎡	表 面 積 ㎡					
たばこ	12	0	3	0	1	16	7.2	1	3	3	0	1	0	2	3	0	1	1	1	387	40	0	14	11	25,294	
こんろ	11	0	3	0	0	14	6.3	0	0	2	1	0	2	1	1	1	1	4	1	137	21	0	13	6	2,142	
ストーブ	11	0	2	0	0	13	5.9	5	1	4	0	0	0	0	0	0	1	0	2	789	7	0	13	11	100,001	
電灯電話等の配線	10	0	0	0	1	11	5.0	2	1	0	1	0	1	2	0	1	2	1	0	435	19	0	16	10	31,205	
放火	7	0	1	0	3	11	5.0	1	0	2	2	1	0	0	2	0	1	1	1	435	42	0	13	12	13,715	
電気装置	6	0	4	0	0	10	4.5	0	0	3	1	0	1	3	1	1	0	0	0	164	3	0	6	1	18,948	
配線器具	8	0	0	0	0	8	3.6	0	2	0	0	0	0	0	2	0	1	2	1	254	14	0	13	13	8,811	
排気管	0	0	7	0	0	7	3.2	1	0	0	0	0	0	1	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	3,945	
灯火	5	0	0	0	2	7	3.2	2	0	0	0	0	1	0	2	2	0	0	0	560	1	0	6	5	47,091	
放火の疑い	3	0	1	0	3	7	3.2	1	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	0	64	2	0	3	1	2,061	
火あそび	4	0	0	0	0	4	1.8	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	186	0	0	4	3	1,060	
ボイラー	2	0	0	0	1	3	1.4	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	55	
煙突・煙道	3	0	0	0	0	3	1.4	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	131	1	0	3	2	7,721	
電気機器	3	0	0	0	0	3	1.4	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	126	0	3	1	4,838	
マッチ・ライター	2	0	1	0	0	3	1.4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	7	1	0	2	1	143	
炉	2	0	0	0	0	2	0.9	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	2	0	1,088	
内燃機関	0	0	2	0	0	2	0.9	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	350
たき火	1	0	0	0	1	2	0.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	1	0	3	
溶接機・切断機	1	0	1	0	0	2	0.9	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	26	2	0	2	1	2,005	
衝突の火花	0	0	2	0	0	2	0.9	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5,852
交通機関内配線	0	0	2	0	0	2	0.9	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	55
焼却炉	1	0	0	0	0	1	0.5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	89	0	0	1	0	0	1,209
取灰	1	0	0	0	0	1	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	51	0	0	1	0	0	645
火入れ	1	0	0	0	0	1	0.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	20
その他	40	0	4	1	6	51	23.1	4	2	5	7	2	4	10	7	1	3	2	4	1,884	182	0	45	23	138,697	
不明・調査中	26	1	6	1	1	35	15.8	2	0	3	1	2	5	1	5	3	3	3	7	3,227	46	234	45	16	113,623	
合計	160	1	39	2	19	221	100.0	21	9	24	18	10	16	23	27	18	17	20	18	8,826	513	234	209	119	530,577	

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(6) 過去5年の原因別出火件数

過去5年の原因別出火件数は第12表のとおりである。これを過去5年間の平均値でみると、「たばこ」が20.4件(9.0%)で最も多くなっている。次いで「放火」17.8件(7.8%)、「こんろ」16.6件(7.3%)の順となっている。

第12表 過去5年の原因別出火件数

原因	平成18年			平成19年			平成20年			平成21年			平成22年			過去5年間		
	順位	件数	割合(%)	累計件数	平均件数	割合(%)												
たばこ	②	20	9.4	②	21	8.3	②	26	11.4	①	19	8.6	①	16	7.2	102	20.4	9.0
こんろ	④	13	6.1	①	25	9.9	③	15	6.6	②	16	7.2	②	14	6.3	83	16.6	7.3
かまど			-			-			-			-			-	0	0.0	0.0
風呂かまど			-			-		3	1.3		3	1.4			-	6	1.2	0.5
炉		1	0.5			-			-			-		2	0.9	3	0.6	0.3
焼却炉		1	0.5		4	1.6		2	0.9			-		1	0.5	8	1.6	0.7
ストーブ	①	23	10.8	⑤	8	3.2	③	15	6.6	②	16	7.2	③	13	5.9	75	15.0	6.6
こたつ		2	0.9		1	0.4			-			-			-	3	0.6	0.3
ボイラー		2	0.9			0.0		2	0.9		1	0.5		3	1.4	8	1.6	0.7
煙突・煙道		3	1.4		3	1.2		2	0.9		3	1.4		3	1.4	14	2.8	1.2
排気管		3	1.4		2	0.8		7	3.1		1	0.5		7	3.2	20	4.0	1.8
電気機器		5	2.3	⑤	8	3.2		4	1.8		5	2.3		3	1.4	25	5.0	2.2
電気装置		1	0.5		1	0.4		1	0.4		1	0.5		10	4.5	14	2.8	1.2
電灯電話等の配線		4	1.9		6	2.4		8	3.5		9	4.1	④	11	5.0	38	7.6	3.3
内燃機関		2	0.9			-		1	0.4		2	0.9		2	0.9	7	1.4	0.6
配線器具		4	1.9		4	1.6		6	2.6		6	2.7		8	3.6	28	5.6	2.5
火あそび		5	2.3		5	2.0		6	2.6		3	1.4		4	1.8	23	4.6	2.0
マッチ・ライター		4	1.9		6	2.4		7	3.1		9	4.1		3	1.4	29	5.8	2.5
たき火		2	0.9		7	2.8		1	0.4		3	1.4		2	0.9	15	3.0	1.3
溶接機・切断機		6	2.8		6	2.4		4	1.8		2	0.9		2	0.9	20	4.0	1.8
灯火		2	0.9		4	1.6		3	1.3		3	1.4		7	3.2	19	3.8	1.7
衝突の火花		1	0.5		2	0.8		1	0.4		1	0.5		2	0.9	7	1.4	0.6
取灰			-		4	1.6		3	1.3		1	0.5		1	0.5	9	1.8	0.8
火入れ		1	0.5		7	2.8			-		8	3.6		1	0.5	17	3.4	1.5
放火	③	15	7.0	③	20	7.9	①	28	12.3	④	15	6.8	④	11	5.0	89	17.8	7.8
放火の疑い	⑤	9	4.2	④	12	4.7	⑤	9	3.9	④	15	6.8		7	3.2	52	10.4	4.6
その他		39	18.3		60	23.7		41	18.0		42	19.0		51	23.1	233	46.6	20.5
不明・調査中		38	17.8		33	13.0		27	11.8		33	14.9		35	15.8	166	33.2	14.6
交通機関内配線		7	3.3		4	1.6		6	2.6		6	2.7		2	0.9	25	5.0	2.2
合計		213	100.0		253	100.0		228	100.0		223	100.9		221	100.0	1,138	227.6	100.0

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

第13表 市町村別出火原因 (平成22年中)

市町村	原因 件数	たばこ	こんろ	かまど	風か 呂まど	炉	焼却 炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突 突道	排気 管	電気機 器	電気装 置	電灯電 話線	内燃機 関	配線器 具	火遊び	マフラ イ ツ チ タ ー	たき火	溶切 接 断 機 機	灯火	衝突 の花	取灰	火入れ	放火	放火 のい	その他	不調 査 中	交通配 機 関			
		富山市	81	6	5			1	1	4		1		1	1	2	6		4		1		1	4				4	3	19	17		
高岡市	48	7	3					3			2	1	5		2		1			1					1	1	15	4					
魚津市	14	1	2					1							1				1				1			1	2	2	1				
水見市	7		1					1																		1		3	1				
滑川市	6							1		1			2									1					1						
黒部市	6							1								2												1	2				
砺波市	7											1					1								1	1	1	2					
小矢部市	8									1	3												1				2						
南砺市	15	1	1					1					1	1	1		1				1	1			1	1	4	1					
射水市	15		1					1				1	1	1	1				1	1		1			1	2	2	1					
舟橋村	0																																
上市町	3		1											1													1						
立山町	6					1				1															1	1	2						
入善町	4	1																									1	2					
朝日町	1																1																
合計(件)	221	16	14	0	0	2	1	13	0	3	3	7	3	10	11	2	8	4	3	2	2	7	2	1	1	11	7	51	35	2			
前年計	223	19	16	0	3	0	0	16	0	1	3	1	5	1	9	2	6	3	9	3	2	3	1	1	8	15	42	33	6				

5. 火災による死傷者

(1) 死者

平成22年中の火災による死者数は13人で、前年に比べ16人の減少となっている。
このうち、放火自殺者は3人で、前年に比べ4人の減少となっている。

第14表 過去5年の死因別死者発生状況の推移

(単位:人)

		一酸化炭素 中毒・窒息	火 傷	打撲・ 骨折等	自 殺	その他	不 明	合 計
平成 18年	建物火災	6	6		1		1	14
	車両火災				3			3
	その他火災				4			4
	合計	6	6	0	8	0	1	21
		28.6%	28.6%	0.0%	38.1%	0.0%	4.8%	100.0%
平成 19年	建物火災	5	1		1	1	2	10
	車両火災				2			2
	その他火災		1					1
	合計	5	2	0	3	1	2	13
		38.5%	15.4%	0.0%	23.1%	7.7%	15.4%	100.0%
平成 20年	建物火災	5	8		6		3	22
	車両火災				2			2
	その他火災				5			5
	合計	5	8	0	13	0	3	29
		17.2%	27.6%	0.0%	44.8%	0.0%	10.3%	100.0%
平成 21年	建物火災	10	10		1		1	22
	車両火災		1		1			2
	その他火災				5			5
	合計	10	11	0	7	0	1	29
		34.5%	37.9%	0.0%	24.1%	0.0%	3.4%	100.0%
平成 22年	建物火災	5	1					6
	車両火災		3					3
	その他火災				3		1	4
	合計	5	4	0	3	0	1	13
		38.5%	30.8%	0.0%	23.1%	0.0%	7.7%	100.0%

※端数処理の関係で、割合の単純合計が100.0%とならないもの

(2) 負傷者

平成22年中の火災による負傷者数は44人で、前年より15人減少している。

第15表 過去5年の火災による負傷者の推移

(単位:人)

	消防吏員	消防団員	応急消火 義務者	消防協力者	その他の者	合 計
平成18年	10	1	42	1	4	58
平成19年	5	7	39	2	7	60
平成20年	0	3	31	1	7	42
平成21年	3	6	37	2	11	59
平成22年	2	1	40	0	1	44

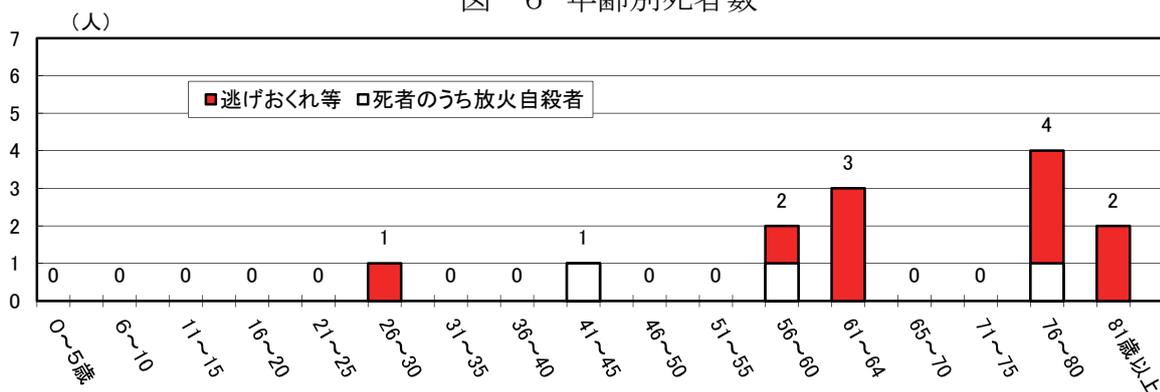
(5) 年齢別死者数

平成22年中の火災による年齢別死者数は次のとおりである。

	性別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計			
		0～5歳	男													0	0
	女													0	0	0	0
6～10	男													0	0	0	0
	女													0	0	0	0
11～15	男													0	0	0	0
	女													0	0	0	0
16～20	男													0	0	0	0
	女													0	0	0	0
21～25	男													0	0	0	0
	女													0	0	0	0
26～30	男													0	1	1	1
	女			1										1	0	1	0
31～35	男													0	0	0	0
	女													0	0	0	0
36～40	男													0	0	0	0
	女													0	0	0	0
41～45	男													0	1 (1)	1	1 (1)
	女												1 (1)	1	0	2	0
46～50	男													0	0	0	0
	女													0	0	0	0
51～55	男													0	0	0	0
	女													0	0	0	0
56～60	男					1 (1)							1	2	2 (1)	2	2 (1)
	女													0	0	0	0
61～64	男		1	1										2	3	2	3
	女			1										1	0	1	0
65～70	男													0	0	0	0
	女													0	0	0	0
71～75	男													0	0	0	0
	女													0	0	0	0
76～80	男			1										1	4 (1)	1	4 (1)
	女	2							1 (1)					3	0	3	0
81歳以上	男			1				1						2	2	2	2
	女													0	0	0	0
性別不明	男													0	0	0	0
	女													0	0	0	0
計	男	0	1	3	0	1 (1)	0	1	0	0	0	1	0	7	7 (1)	7	7 (1)
	女	2	0	2	0	0	0	0	1 (1)	0	0	0	1 (1)	6	6 (2)	6	6 (2)
	不明													0	0	0	0
	合計	2	1	5	0	1 (1)	0	1	1 (1)	0	0	1	1 (1)	13	13 (3)	13	13 (3)

※()は、死者のうち放火自殺者数。

図-6 年齢別死者数



6. 建物火災

(1) 出火件数

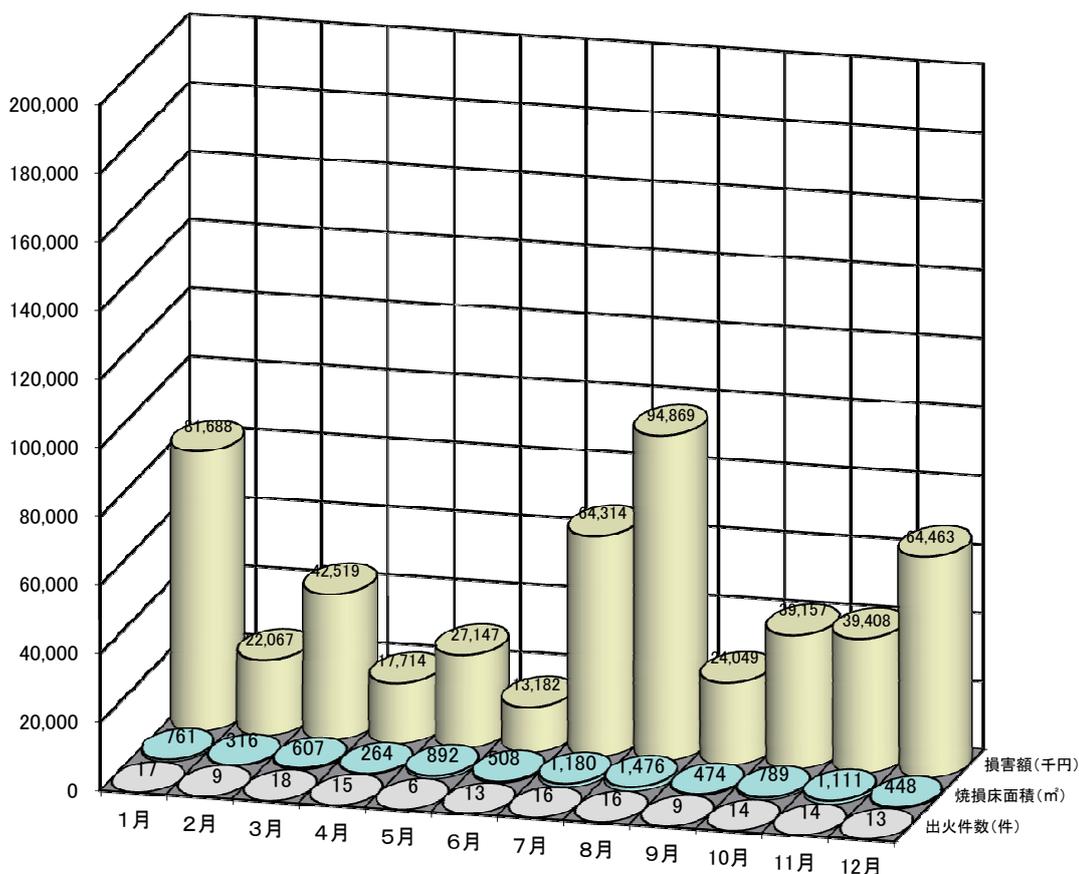
平成22年中の月別の建物火災件数については図-7のとおりである。建物火災は160件で、前年に比べ6件(3.9%)の増加となっている。春季(3月～5月)が39件、夏季(6月～8月)45件、秋季(9月～11月)37件、冬季(12月～2月)39件となっている。

(2) 焼損床面積及び損害額

平成22年中の建物火災による焼損床面積は8,826㎡で、前年に比べ1,819㎡(17.1%)の減少となっており、損害額は493,394千円で、前年に比べ148,055千円(23.1%)の減少となっている。

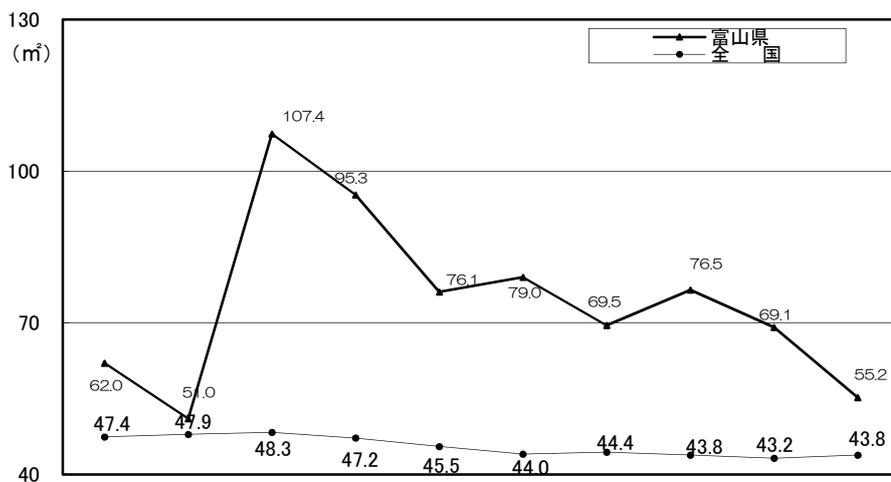
また、過去10年の建物火災1件当たりの焼損床面積は図-8のとおりである。

図-7 月別建物火災の状況(平成22年)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出火件数(件)	17	9	18	15	6	13	16	16	9	14	14	13	160
焼損床面積(㎡)	761	316	607	264	892	508	1,180	1,476	474	789	1,111	448	8,826
損害額(千円)	81,688	22,067	42,519	17,714	27,147	13,182	64,314	94,869	24,049	39,157	39,408	64,463	530,577

図-8 過去10年の建物火災1件当たり焼損面積



過去10年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
富山県	62.0	51.0	107.4	95.3	76.1	79.0	69.5	76.5	69.1	55.2
全国	47.4	47.9	48.3	47.2	45.5	44.0	44.4	43.8	43.2	43.8

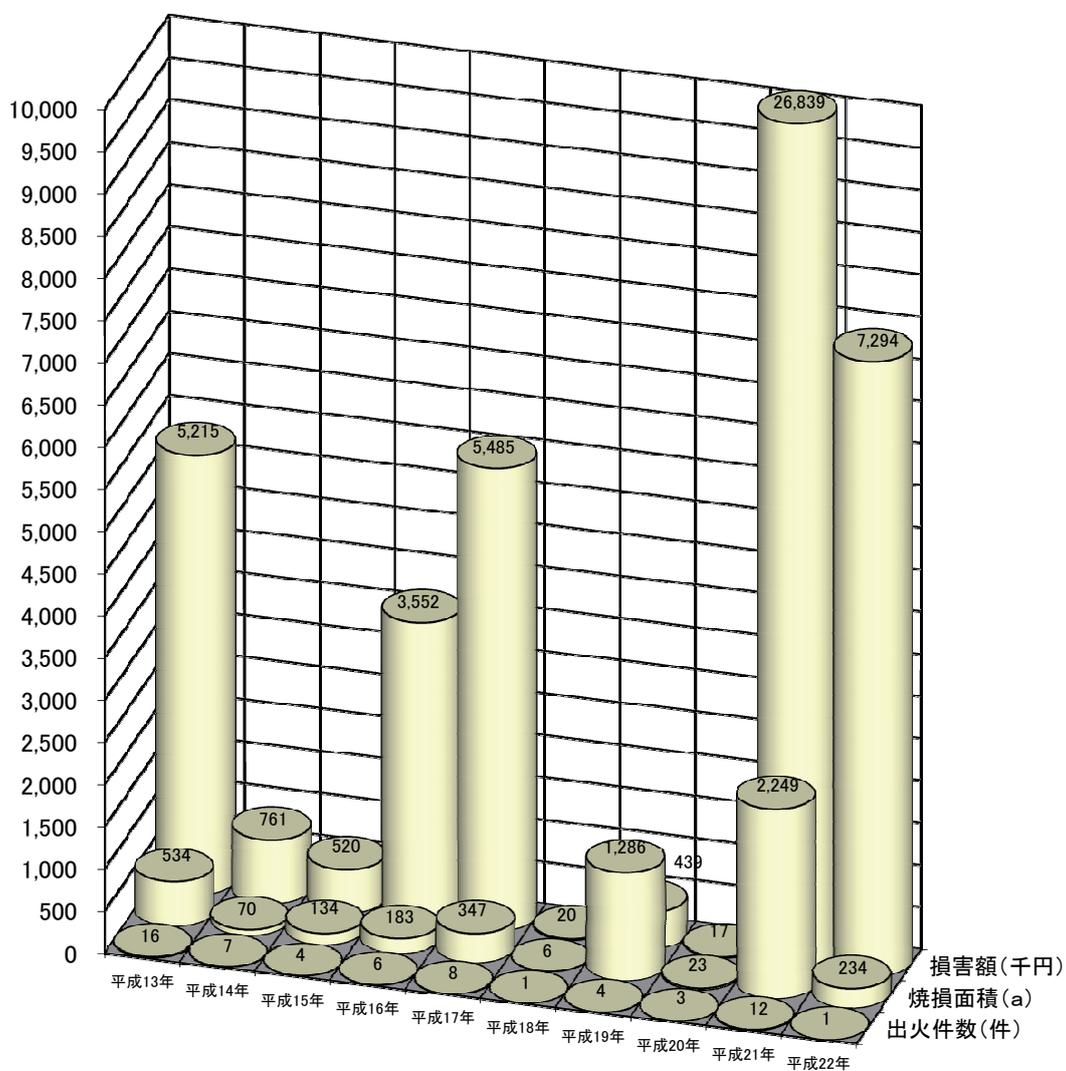
7. 林野火災

平成22年中における林野火災は1件で、前年に比べ11件(91.7%)の減少となっている。焼損面積は234a、損害額は7,294千円であった。

過去10年間の林野火災の推移をみると、出火件数は平成13年が最も多く、焼損面積及び損害額は平成21年が最も多くなっている。(図－9参照)

	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
出火件数(件)	16	7	4	6	8	1	4	3	12	1
焼損面積(a)	534	70	134	183	347	6	1,286	23	2,249	234
損害額(千円)	5,215	761	520	3,552	5,485	20	439	17	26,839	7,294

図－9 林野火災の推移(過去10年間)

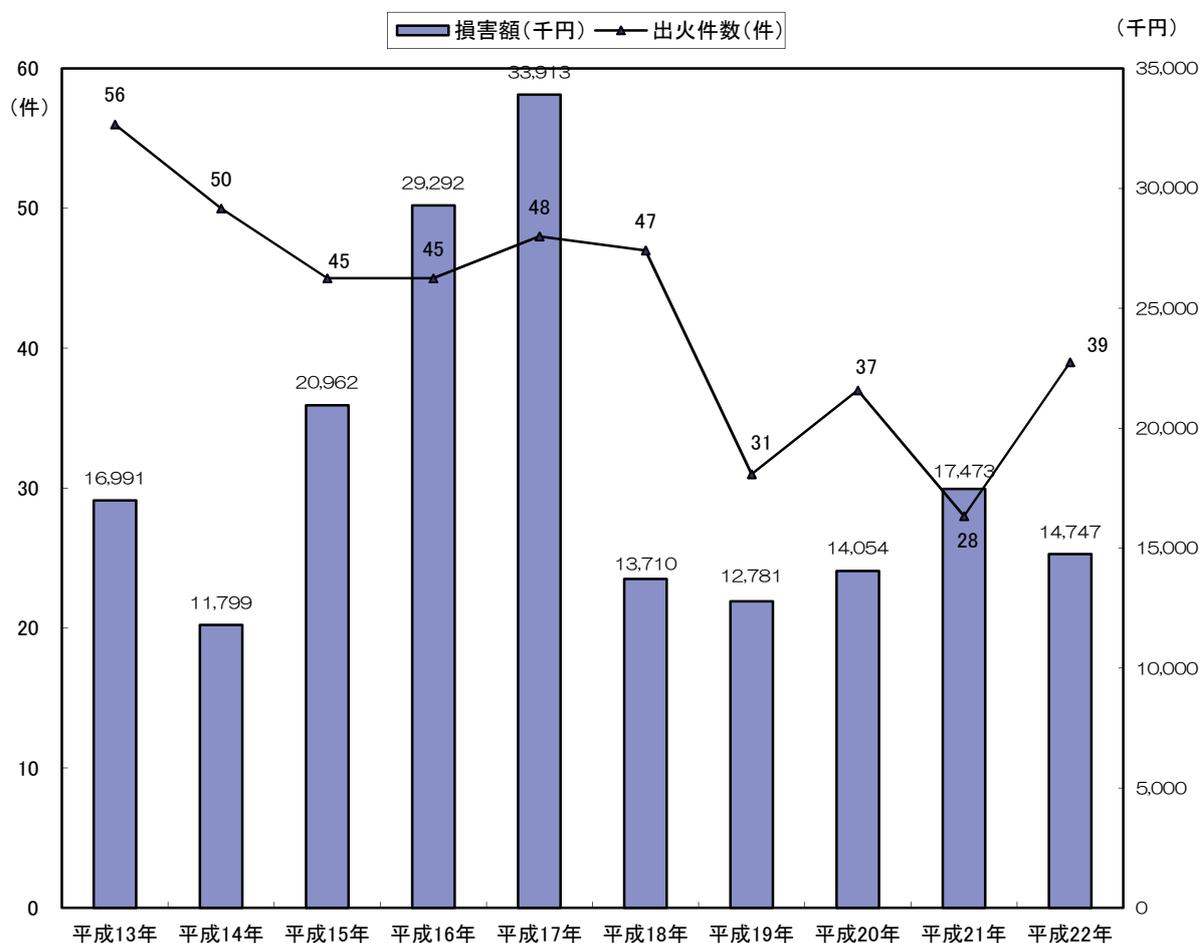


8. 車両火災

平成22年中における車両火災は39件で、前年に比べ11件(39.3%)の増加となっている。また、損害額は14,747千円で、前年に比べ2,726千円(15.6%)の減少となっている。過去10年間の車両火災の推移をみると、出火件数は平成13年が最も多く、損害額は平成17年の33,913千円が最も多くなっている。(図-10参照)

	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
出火件数(件)	56	50	45	45	48	47	31	37	28	39
損害額(千円)	16,991	11,799	20,962	29,292	33,913	13,710	12,781	14,054	17,473	14,747

図-10 車両火災の推移(過去10年間)

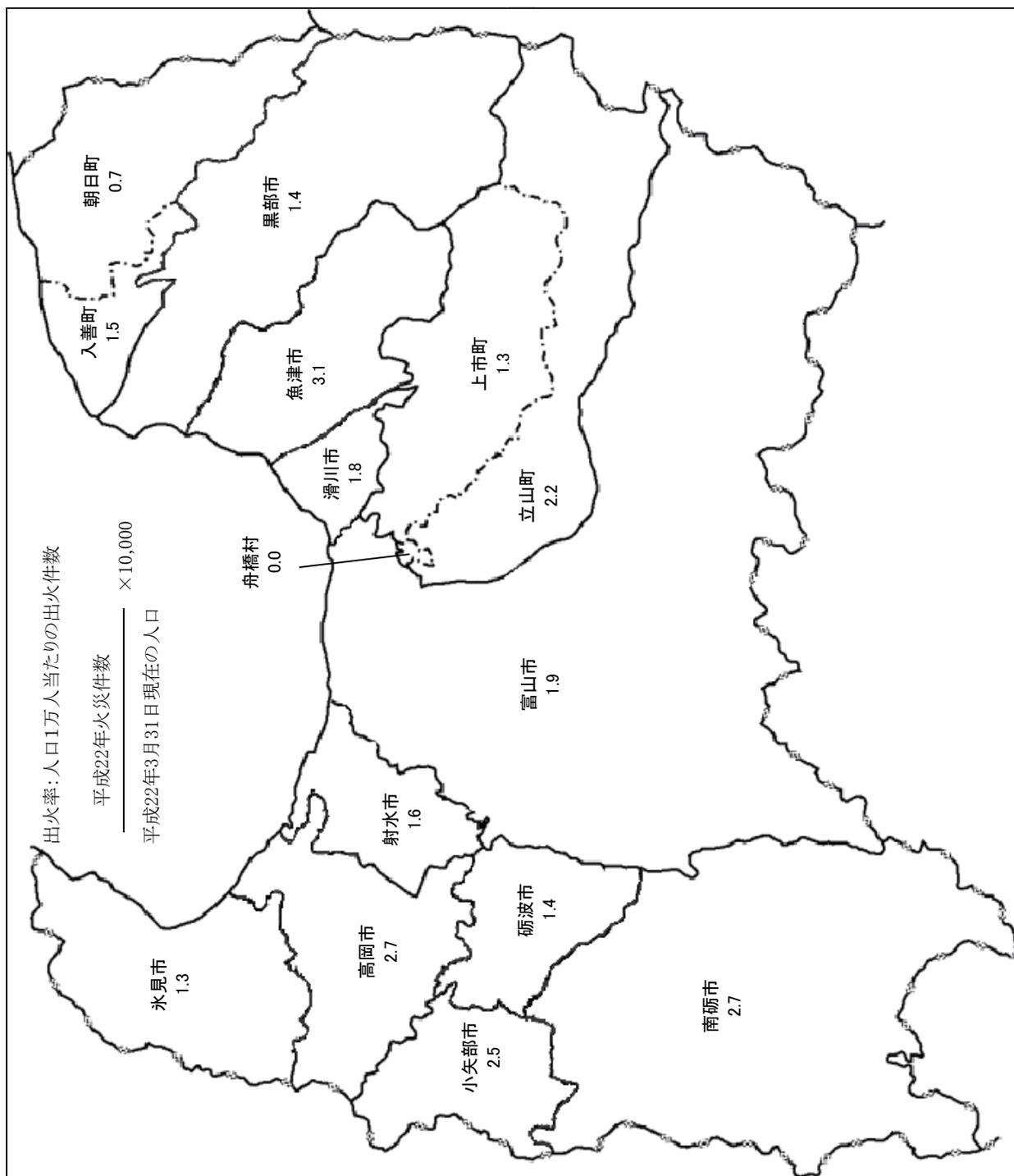


9. その他火災

平成22年中におけるその他火災は19件(前年28件)で、損害額は8,387千円(前年8,045千円)となっている。

10. 統計図表

図一11 富山県内市町村別出火率



第18表 市町村別火災発生及び損害状況(平成22年)

区分	火災件数										焼損棟数			り災世帯数			り災人員		焼損面積				死者数		損害額(千円)							出火率					
	(1)建物	(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損	計	建物	林野(a)	死者	負傷者	(1)建物	取容物	(1)建物火災		(2)林野	(3)車両	(4)船舶	(5)航空機	(6)その他	(7)爆発		計				
																								床面積	表面積									建物(m ²)	小計	建物	取容物
富山市	65	1	11	0	0	4	81	25	8	19	29	81	11	2	34	47	120	4,706	198	234	4	17	192,579	38,348	230,927	7,294	3,444	0	0	1,062	0	242,727	1.9				
高岡市	38	0	4	0	0	6	48	9	6	10	29	54	5	6	24	35	106	1,640	97	0	3	9	36,776	23,387	60,163	0	383	0	0	56	0	60,602	2.7				
魚津市	8	0	3	0	0	3	14	1	0	2	7	10	0	0	8	8	15	36	51	0	0	0	1,853	960	2,813	0	580	0	0	179	0	3,572	3.1				
氷見市	5	0	0	2	0	0	7	0	4	1	1	6	4	0	0	4	15	279	0	0	0	6	39,096	4,334	43,430	0	0	184	0	0	0	43,614	1.3				
滑川市	5	0	0	0	0	1(1)	6	1	0	1	2	4	1	0	1	2	5	196	126	0	1	2	27,311	6,410	33,721	0	0	0	0	3,000	6,555	43,276	1.8				
黒部市	3	0	3	0	0	0	6	3	1	3	1	8	0	0	2	2	11	158	0	0	0	1	2,411	2,129	4,540	0	500	0	0	87	0	5,127	1.4				
砺波市	3	0	4	0	0	0	7	2	0	0	1	3	0	0	1	1	5	64	0	0	0	0	8,341	202	8,543	0	1,699	0	0	0	0	10,242	1.4				
小矢部市	3	0	5	0	0	0	8	1	1	0	1	3	0	0	1	1	4	178	0	0	0	0	7,629	1,586	9,215	0	6,575	0	0	0	0	15,790	2.5				
南砺市	11	0	3	0	0	1	15	2	2	5	4	13	2	1	3	6	15	808	5	0	3	2	36,524	18,882	55,406	0	605	0	0	3,960	0	59,971	2.7				
射水市	8	0	6	0	0	1(1)	15	1	1	5	3	10	0	1	4	5	18	147	27	0	1	5	4,703	9,564	14,267	0	961	0	0	0	16	15,244	1.6				
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0			
上市町	3	0	0	0	0	0	3	1	1	1	1	4	0	0	1	1	5	48	6	0	0	1	90	269	359	0	0	0	0	18	0	377	1.3				
立山町	4	0	0	0	0	2(1)	6	1	0	4	2	7	1	1	2	4	15	158	3	0	1	1	4,098	2,052	6,150	0	0	0	0	20	0	6,170	2.2				
入善町	3	0	0	0	0	1	4	1	1	3	0	5	0	1	1	2	7	406	0	0	0	0	21,625	2,122	23,747	0	0	0	0	5	0	23,752	1.5				
朝日町	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	53	60	113	0	0	0	0	0	0	113	0.7				
合計	160	1	39	2	0	19(3)	221	48	25	55	81	209	24	12	83	119	342	8,826	513	234	13	44	383,089	110,305	493,394	7,294	14,747	184	0	8,387	6,571	530,577	2.0				

※()書きは内数で、爆発火災分

第19表 市町村別・月別火災発生状況

月	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		合 計 (年間出火件数)									
	市	町村	H21	H22	H21	H22	H21	H22	H21	H22																								
			年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年			
富山市	5	4	6	5	15	10	4	8	8	3	6	4	6	6	7	15	4	3	6	6	8	9	8	8	92	96	104	112	95	76	92	83	81	
高岡市	3	5	1	2	6	9	5	2	1	2	0	4	6	9	2	4	7	1	7	3	5	4	3	3	45	76	53	67	69	39	55	46	48	
魚津市	1	2	0	1	1	1	2	1	0	2	1	2	1	1	1	0	0	1	0	2	1	0	0	1	13	13	14	12	12	16	11	18	8	14
氷見市	0	1	1	0	0	0	3	0	3	0	1	1	0	1	0	2	0	0	0	0	2	0	0	2	9	14	10	15	15	10	9	8	10	7
滑川市	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	1	10	6	12	11	8	5	8	8	4	6
黒部市	2	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	3	8	5	9	7	8	7	5	4	6
砺波市	2	1	1	1	0	0	1	1	0	0	2	0	0	1	0	0	1	2	2	0	1	1	2	0	13	15	7	11	10	7	6	9	12	7
小矢部市	2	1	0	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	3	1	0	0	1	1	1	17	8	8	12	8	4	10	9	8	8
南砺市	1	2	1	0	0	2	1	0	2	1	1	2	0	2	1	1	2	1	0	2	0	1	0	1	25	17	8	15	13	13	14	10	9	15
射水市	1	1	1	0	5	0	1	1	1	1	0	2	1	1	2	0	3	7	3	0	1	1	3	1	26	29	22	20	18	17	20	14	22	15
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	2	1	1	0	0	0	7	3	5	3	2	6	2	4	5	3
立山町	0	0	0	0	1	0	0	2	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	1	1	2	0	10	12	6	9	10	5	11	9	8	6
入善町	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	9	8	8	6	2	4	3	2	2	4
朝日町	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	5	3	2	6	3	4	3	2	1
合 計	19	21	11	9	32	24	21	18	17	10	12	16	15	23	15	27	19	18	22	17	20	20	18	18	286	310	265	304	275	213	253	228	223	221

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第20表 発火源別火災件数 (平成22年)

(その1)

	1. 電気による発熱体										2. ガス油類を燃料とする道具								
	小計	移動電熱器	固定電熱器	電気機器	電気装置	電灯等配線	配線器具	漏電発熱	静電スパーク	その他	小計	移動都市ガス	移動プロパン	固定都市ガス	固定プロパン	移動油燃料	固定油燃料	明かり	その他
富山市	16	1	1	2	2	6	4	0	0	0	17	3	4	0	0	4	2	4	0
高岡市	11	3	0	0	5	2	1	0	0	0	6	0	3	0	0	3	0	0	0
魚津市	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
水見市	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	1	1	0	0	1	0	0	0
滑川市	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	1	1	0
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	2	1	0	0
砺波市	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南砺市	4	0	0	0	1	2	1	0	0	0	4	0	0	0	0	2	0	1	1
射水市	3	0	0	0	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	2	0	1	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
朝日町	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	42	5	1	4	10	13	8	0	1	0	44	4	11	0	2	14	5	7	1

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第20表 発火源別火災件数 (平成22年)

(その2)

	3. まき、炭、石炭等を燃料とする道具						4. 火種(それ自身発火)						5. 高温の固体					
	小計	炭たどん	まき	移動石炭	固定石炭	火消し	その他	小計	裸火	たばこ マッチ	火の粉	火花	その他	小計	気体熱	摩擦熱	高温 固体	その他
富山市	2	2	0	0	0	0	0	11	0	10	1	0	0	4	1	2	0	1
高岡市	1	1	0	0	0	0	0	16	5	11	0	0	0	5	4	0	1	0
魚津市	1	1	0	0	0	0	0	6	1	4	0	1	0	0	0	0	0	0
水見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
砺波市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0
小矢部市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	5	4	1	0	0
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0
射水市	1	1	0	0	0	0	0	4	0	3	1	0	0	3	1	1	1	0
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立山町	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
入善町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6	6	0	0	0	0	0	44	6	33	2	3	0	20	11	5	3	1

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第20表 発火源別火災件数（平成22年）

(その3)

	6. 自然発火あるいは再燃を起こしやすい物										7. 危険物品						8. 天災	9. その他	0. 不明	合計
	小計	自己 反応	自然 発火	他自然	再燃	レンズ	その他	小計	火薬類	酸化性 気体	酸化性 液体	酸化性 固体	その他	計	計	計				
富山市	5	1	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	21	81			
高岡市	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4	48			
魚津市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	14			
氷見市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	7			
滑川市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6			
黒部市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6			
砺波市	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7			
小矢部市	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	8			
南砺市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	15			
射水市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	15			
舟橋村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
上市町	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3			
立山町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6			
入善町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4			
朝日町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1			
合計	10	1	2	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	44	221			

※市町村合併前の旧団体の件数等は、新団体に含む

第21表 経過別火災件数（平成22年）

分類	計（件）	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9
1 電気的原因で発熱する	28		漏電(地絡)する 2	電線が短絡する 8	可燃物が沸騰した り溢れ出る 1	過多の電流を流す 1	スパークする 2	金属の接触部が過熱する 3	静電スパークが飛ぶ 1	絶縁劣化による発熱 7	その他 3
2 化学的原因で発熱する	13		爆発する 3	反応が急激に起こる 2				引火する 5	自然発火する 3		
3 熱的原因で発熱する	35			消したはずのものが再燃する 6	余熱で発火する 2	摩擦により発熱する 5	輻射を受けて発火する 4	高温物が触れる 5	伝導過熱する 4	過熱する 5	その他 4
4 火源あるいは着火物が運動により接触する	42		可燃物が火源の上に転倒落下する 3	可燃物が動いて火源に触れる 13	容器から火種がこぼれる 1	放火がはねる高温の飛沫が飛ぶ 1	火の粉が散る遠くへ飛火する 1	火花が飛ぶ 3	火源が転倒落下する 11	火源が動いて接触する 7	その他 2
5 器具機械の材質や構造の不良に基づく	9			機械が故障する 2	構造不良 1			火源が漏洩する 1	着火物が漏洩する 5		
6 使用方法が不良に基づく	19					不適当なところに捨て置く 6	放置する 9		残り火の処置が不 充分 1		その他 3
7 主に交通機関に起こる事故	3		衝突により発火 2								1
8 天災地変による	11					落雷する 11					
9 その他	24		放火 11	放火の疑い 7	火遊び 4	放火、火遊び以外で無意識に火をつける 1					その他 1
0 不明	37										不明 37
合計（件）	221	0	21	38	9	25	16	17	25	19	51

第22表 着火物別火災件数 (平成22年)

分類	計 (件)	細目0	細目1	細目2	細目3	細目4	細目5	細目6	細目7	細目8	細目9	
0 不	40										不 明 40	
1 建築物・建具 (船体・車体を含む)	1.1 屋根ひさし	0										
	1.2 壁軸組	6		板張りベニヤ 2							土柱、はり 2	
	1.3 床	3	畳	2								
	1.4 天井	3	小屋組材	1 板張	2							
	1.5 付帯建築物	0										
	1.6 建具	0										
	1.7 家具調度	4		椅子、ソファ	1			室内装飾品	1 カーター	2		
	1.8 造作	2										その他 1
	1.9 その他	14										その他 5
	2 建築物 (船・車両) 内収容物	2.1 爆発物類	0									
2.2 ガス類		7										
2.3 引火性液体類		29		第一石油類 (ケソリン、ベンゼン)	6							
2.4 可燃性固体(I)		0										
2.5 繊維類		39		衣類	7	ふとん、寝ぶとん、寝具	13	袋及び紙製品	9	わら及びわら製品	1	
2.6 木質物		2										
2.7 可燃性固体(II)		15										
2.8 屑類		20	ごみ屑	6	紙屑、わら屑	6						
2.9 その他		3										
3 山野原野にあるもの 山林火災及び物 その他		3.1 山野原野にあるもの	2		枯れ草(生きたまま枯れたもの)	1						
	3.2 野積	2										
	3.9 その他	5										
	4.1 自動車	18										
4 車両	4.2 電車等	0										
	9.9 その他	7										
合計 (件)	221	6	6	33	17	19	29	13	16	7	75	

第23表 火災による死者(平成22年)

	出火月日	市町村	出火時刻	性別	年齢	火災種別 (火元の用途)	出火箇所	出火原因	死者の発生した経過(理由)
1	1月1日	富山市	7:10	女	78	建物 (住宅)	居室	ローソク	不明
2	1月26日	滑川市	6:50	女	80	建物 (住宅)	食事室	ストーブ	逃げ遅れ (狼狽により)
3	2月28日	高岡市	1:40	男	63	工場	居室	たばこ	逃げ遅れ (泥酔)
4	3月5日	高岡市	18:52	男	82	建物 (住宅)	納屋	マッチ	逃げ遅れ (病気・身体不自由)
5	3月 (時分不明)	南砺市	時分不明	男	62	車両	運転席	不明	不明
6	〃	〃	〃	女	61	〃	〃	〃	〃
7	〃	〃	〃	女	26	〃	〃	〃	〃
8	3月15日	富山市	3:12	男	80	建物 (住宅)	居室	たばこ	逃げ遅れ (病気・身体不自由)
9	5月8日	射水市	16:50	男	59	建物 (住宅)	居室	ライター	放火自殺
10	7月21日	富山市	9:00	男	82	納屋	敷地内	炉	侵入
11	8月2日	富山市	14:25	女	79	その他	敷地内	ライター	放火自殺
12	11月5日	立山町	16:30	男	58	建物 (住宅)	居室	不明	不明
13	12月16日	高岡市	時分不明	女	42	その他	敷地内	ライター	放火自殺
計	13名(男7名、女6名、うち放火自殺者3名) ※ 65歳以上の高齢者6名(男3名、女3名) うち自殺1名								

(注)火災による死者…火災により負傷した後48時間以内に死亡したもの

第25表 主要火災 (平成22年中)

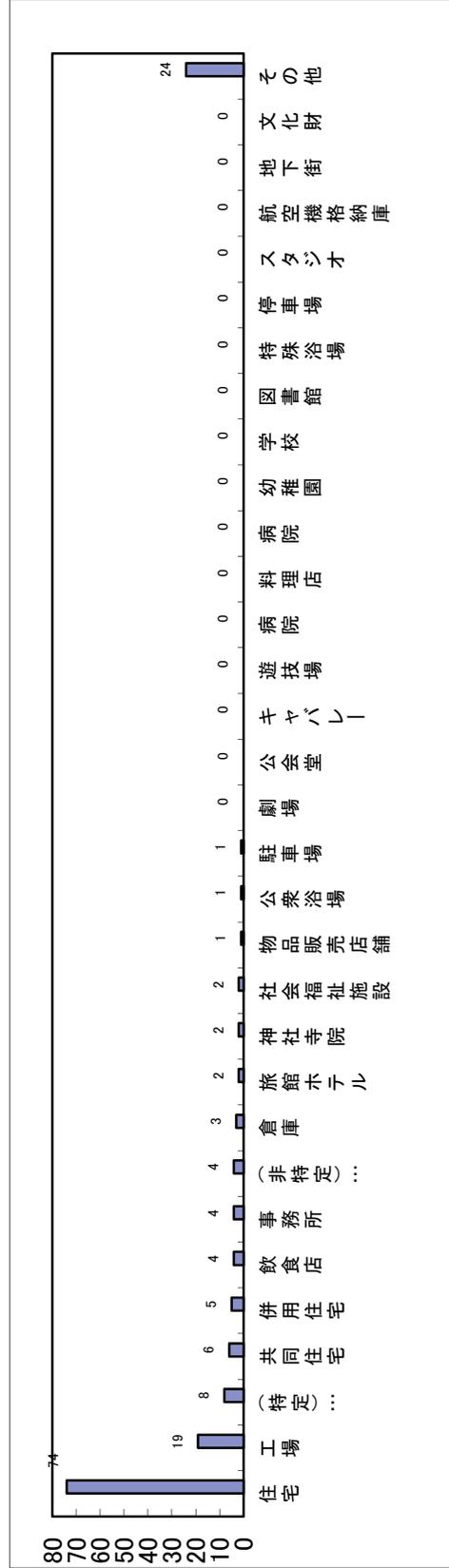
出市発	町月日	火村	火災種別	火元の用途	出火箇所	出火原因			死者数	負傷者数	焼損棟数			焼床・表面積 (㎡)	損害額 (千円)	罹災世帯数	罹災人員	備考
						(発火源・経過・着火物) 火災報告取扱要領:小分類	直接雷	8101			84	不明	009					
1	南砺市 8月26日		建物	住宅	不明	その他	直接雷	8101	落雷する	84	不明	009	その他	360	22,291	1	4	
2	富山市 8月26日		建物	寺院、仏教協会 神殿、拝殿、神楽殿	屋根裏	その他	その他	8199	落雷する	84	その他	009	その他	568	28,935	1	7	
3	富山市 11月16日		建物	木箱製造業 作業場、工場	一般倉庫	不明	不明	0009	不明	09	不明	009	その他	734	25,375	1		
4	富山市 12月22日		建物		居室	ストーブ	石油・ガソリンストーブ	2502	可燃物が転倒落下する	41	第二石油類	234	その他	289	41,698	1	3	

(損害額30,000千円以上又は焼損床面積300㎡以上)

第26表 建物火災の用途別出火件数（平成22年）

用途 年月	建物 (計)	住宅	併用住宅	劇場	公会堂	キャバレー	遊技場	料理店	飲食店	物販 品舗	ホテル 館	病院	福祉 施設	幼稚園	学校	図書館	特浴 殊場	公浴 衆場	停車場	神社 寺院	工場	スタジオ	駐車 場	航空 格納 庫	倉庫	事務所	複合 用途 (特 定)	複合 用途 (非 特 定)	地下街	準地下街	文化財	その他
平成22年	160	74	5	6	0	0	0	0	4	1	2	0	2	0	0	0	0	1	0	0	2	19	0	1	0	3	4	8	4	0	0	24
平成21年	154	77	8	7	0	0	2	1	5	2	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	2	12	0	0	1	5	8	1	0	0	0	20
平成20年	166	78	11	17	0	0	1	0	3	1	0	0	1	0	2	0	0	1	0	2	15	0	0	0	4	5	5	0	1	0	19	
平成19年	194	84	9	11	0	1	0	0	5	0	0	1	2	0	3	0	0	1	0	1	26	0	0	0	4	6	9	4	0	0	27	
平成18年	154	75	6	7	0	0	0	0	2	3	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	23	0	2	0	2	5	5	2	0	0	18	
平成17年	182	72	3	10	0	1	0	0	4	2	1	1	0	0	5	0	0	0	1	4	32	0	1	0	11	4	11	3	0	0	16	

図-12 建物火災の用途別出火件数（平成22年）



第27表 年次火災統計(昭和21年以降)

上半期	下半期	区分 年	年次												出火件数			出火率			火災種別出火件数						
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	富山県	順位	全国	富山県	順位	全国	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	
89	82	昭和21年	14	17	21	23	5	9	13	15	7	15	10	22	171	12	14,460	1.8	—	1.9							
125	93	昭和22年	16	23	24	32	17	13	18	11	5	15	22	22	218	⑧	18,806	2.2	—	2.4							
127	98	昭和23年	16	14	33	23	25	16	11	13	7	14	20	33	225	15	17,022	2.3	—	2.2	220	5					
133	101	昭和24年	19	22	28	27	27	10	13	11	16	15	28	18	234	15	18,484	2.3	—	2.4	229	4				1	
143	96	昭和25年	27	19	28	26	30	13	19	15	12	9	15	26	239	17	19,243	2.4	—	2.3	232	3	2			2	
163	111	昭和26年	27	31	30	28	30	17	15	22	17	16	14	27	274	19	21,263	2.7	33	2.5	263	6	5				
176	108	昭和27年	28	29	36	45	28	10	10	20	16	10	26	26	284	20	22,075	2.8	36	2.6	267	5	8			4	
155	90	昭和28年	15	24	43	44	20	9	13	11	7	12	18	29	245	12	25,677	2.4	21	3.1	230	5	3			7	
181	155	昭和29年	28	31	41	29	43	9	23	14	26	18	40	34	336	15	27,870	3.3	36	3.3	306	11	6			13	
185	169	昭和30年	33	26	31	43	34	18	29	31	21	24	41	23	354	16	29,947	3.5	36	3.4	310	8	17	2		17	
181	137	昭和31年	29	26	37	42	25	22	14	22	18	28	24	31	318	11	33,312	3.1	23	3.7	273	9	16	1		19	
220	136	昭和32年	45	32	45	39	37	22	8	20	18	27	29	34	356	15	34,650	3.5	29	3.8	313	4	15	2		22	
255	150	昭和33年	39	48	50	47	45	26	24	23	18	14	23	48	405	19	36,178	4.0	35	3.9	352	7	19	1		26	
227	183	昭和34年	39	29	53	47	34	25	21	29	27	24	35	47	410	16	36,913	4.0	32	4.0	359	5	26	1		19	
248	169	昭和35年	37	45	58	58	33	17	17	30	23	31	33	35	417	15	43,679	4.0	24	4.7	357	11	23	2		24	
307	213	昭和36年	40	31	53	99	55	29	26	32	36	31	36	52	520	17	47,106	5.0	39	5.0	433	22	24			41	
345	215	昭和37年	40	57	66	87	56	39	16	47	32	46	27	47	560	18	49,644	5.4	38	5.2	451	21	30	2		56	
291	230	昭和38年	40	53	68	78	29	33	32	26	30	43	38	61	521	18	50,478	5.0	35	5.2	420	22	40	1		38	
326	216	昭和39年	66	51	75	53	54	27	19	36	32	34	46	49	542	16	49,020	5.2	40	5.0	430	23	32	3		54	
345	234	昭和40年	49	43	66	86	72	29	25	39	43	47	37	43	579	16	54,157	5.6	35	5.5	432	53	29	3		62	
263	242	昭和41年	49	35	55	57	44	23	29	48	29	33	44	59	505	16	48,057	4.9	36	4.8	410	25	33			37	
316	204	昭和42年	55	36	81	55	60	29	25	39	25	26	38	51	520	14	54,506	5.0	21	5.5	423	26	32	1		38	
256	194	昭和43年	47	34	56	69	27	23	26	18	28	32	41	49	450	11	53,654	4.4	18	5.3	353	23	38	2		34	
255	168	昭和44年	39	38	48	54	56	20	16	21	23	34	33	41	423	11	56,797	4.1	⑩	5.5	353	31	16			23	
279	196	昭和45年	31	44	49	70	56	29	32	15	34	46	33	36	475	⑨	63,905	4.6	11	6.2	372	40	24	1		38	
247	189	昭和46年	22	34	59	78	38	16	23	29	24	31	31	51	436	⑦	64,019	4.2	⑧	6.0	330	44	25	2		35	
241	182	昭和47年	37	37	43	70	34	20	30	29	30	30	27	36	423	⑩	58,291	4.0	12	5.5	346	27	18	4		28	
265	197	昭和48年	48	33	41	65	52	26	24	40	30	33	31	39	462	⑥	73,072	4.4	⑦	6.8	359	41	29	2		31	
239	135	昭和49年	26	24	22	69	59	39	26	17	17	25	22	28	374	④	67,712	3.5	③	6.2	285	50	15	3		21	
192	177	昭和50年	29	28	52	37	27	19	23	41	35	21	26	31	369	⑤	62,212	3.4	④	5.6	284	26	24	2		33	
236	162	昭和51年	30	30	50	74	36	16	29	20	18	25	28	42	398	⑥	62,304	3.7	⑤	5.6	309	37	19	1		32	
169	162	昭和52年	19	36	27	32	40	15	20	26	33	34	24	25	331	④	63,974	3.1	③	5.7	264	22	21	1		23	
266	184	昭和53年	34	36	49	64	53	30	24	40	39	24	25	32	450	⑦	70,423	4.1	⑤	6.2	328	55	21	3		43	
237	132	昭和54年	37	16	48	65	43	28	24	21	21	18	21	27	369	③	63,794	3.4	④	5.5	261	49	30	2		27	
177	144	昭和55年	25	30	38	41	25	18	12	17	31	19	25	40	321	④	59,885	2.9	④	5.1	268	14	19	1		19	
189	161	昭和56年	37	30	25	37	33	27	30	27	22	21	27	34	350	⑥	60,788	3.2	④	5.2	308	10	13	1		18	
189	111	昭和57年	26	27	43	42	25	26	16	13	18	24	18	22	300	③	60,568	2.7	③	5.1	235	24	17	1		23	
197	134	昭和58年	20	27	37	46	34	33	17	24	14	25	21	33	331	⑥	59,740	3.0	④	5.0	264	22	16	1		28	
154	127	昭和59年	23	23	30	31	26	21	14	25	22	11	25	30	281	③	63,789	2.5	③	5.3	224	10	22	2		23	
138	119	昭和60年	21	14	23	34	30	16	15	20	27	15	23	19	257	①	59,865	2.3	①	5.0	196	16	18			27	
151	120	昭和61年	23	19	27	39	25	18	13	24	23	16	18	26	271	①	63,272	2.4	②	5.2	222	13	29			7	
157	107	昭和62年	31	25	22	41	25	13	13	13	16	22	20	23	264	①	58,833	2.3	①	4.8	210	18	23			13	
130	80	昭和63年	25	21	19	32	21	12	13	7	10	16	17	17	210	①	59,674	1.9	①	4.9	168	5	24			13	
132	114	平成元年	16	11	23	37	14	31	25	15	13	16	15	30	246	②	55,763	2.2	②	4.6	202	6	29			9	
126	118	平成2年	22	18	31	22	22	11	11	16	28	21	19	23	244	②	56,505	2.2	②	4.6	202	3	27	1		11	
121	95	平成3年	12	13	27	28	21	20	15	16	19	15	16	14	216	①	54,879	1.9	①	4.5	167	8	27			14	
128	115	平成4年	17	16	30	28	18	19	18	10	25	13	22	27	243	②	54,762	2.2	①	4.4	186	8	27	1		21	
133	101	平成5年	20	25	37	24	15	12	19	17	18	20	9	18	234	②	56,700	2.1	①	4.6	179		36			19	
137	124	平成6年	18	15	23	28	30	23	19	26	16	17	15	31	261	①	63,015	2.3	①	5.1	196	8	30			27	
154	108	平成7年	19	21	30	45	22	17	14	17	12	18	23	24	262	①	62,913	2.3	①	5.0	192	7	34			29	
128	137	平成8年	17	21	29	37	13	11	21	26	18	23	23	26	265	①	64,066	2.4	①	5.1	198	7	38	1		21	
166	122	平成9年	31	25	36	31	19	24	23	28	13	24	22	12	288	②	61,889	2.6	①	4.9	218	9	35	1		25	
104	95	平成10年	15	14	26	23	12	14	11	14	18	11	21	20	199	①	54,514	1.8	①	4.3	144	5	32			18	
128	121	平成11年	21	18	27	24	24	14	21	31	8	17	21	23	249	①	58,526	2.2	①	4.7	172	8	38			31	
129	129	平成12年	19	15	29	19	27	20	19	31	26	13	20	20	258	①	62,454	2.3	①	5.0	165	6	53			1	33
180	106	平成13年	26	20	35	47	31	21	25	10	17	13	26	15	286	②	63,591	2.5	①	5.0	175	16	56	2		37	
163	147	平成14年	29	25	31	30	28	20	26	16	28	23	26	28	310	②	63,651	2.8	①	5.0	222	7	50	2		29	
152	113	平成15年	26	33	41	13	24	15	15	31	18	17	14	18	265	③	56,333	2.4	①	4.4	191	4	45			25	
154	150	平成16年	31	18	28	36	16	25	23	28	18	26	28	27	304	③	60,387	2.7	①	4.8	215	6	45			38	
151	124	平成17年																									

焼 損 面 積			全 国		建物火災1件 当たり焼損 床面積(m ²)		損害額(千円)		一件当たり 損 害 額 (千円)		死 者 数 (人)			負 傷 者 数 (人)				
建 物 床 面 積 (m ²)	建 物 表 面 積 (m ²)	林 野 (a)	建 物 火 災 件 数	建 物 床 面 積 (m ²)	富 山 県	全 国	富 山 県	全 国	富 山 県	全 国	富 山 県	死 発 生 者 率	全 国	死 発 生 者 率	富 山 県	全 国		
			14,460	3,533,924		244.4	25,650	3,333,057	150	231			420				1,695	昭和21年
			15,888	3,891,485		244.9	209,909	10,864,194	963	578	8		485		56	2,695	昭和22年	
35,264		860	15,099	2,551,689	160.3	169.0	205,603	13,323,769	914	783	3		407		32	2,046	昭和23年	
35,904		218	16,346	3,032,367	156.8	185.5	223,428	26,997,306	955	1,461	0		425		16	4,333	昭和24年	
26,492		990	16,663	2,286,742	114.2	137.2	99,777	21,812,185	417	1,134	9		423		10	4,269	昭和25年	
56,651		3,793	18,130	2,368,582	215.4	130.6	316,868	22,228,156	1,156	1,045	1		678		40	6,475	昭和26年	
33,845		1,680	18,350	2,353,260	126.8	128.2	188,923	38,613,883	665	1,749	4		471		84	7,844	昭和27年	
37,574		1,794	21,214	2,167,810	163.4	102.2	276,555	24,255,833	1,129	945	6		499		52	4,392	昭和28年	
47,564		845	22,618	2,301,493	155.4	101.8	436,184	32,859,786	1,298	1,179	4		525		85	6,523	昭和29年	
23,479		3,772	23,769	2,211,096	75.7	93.0	247,915	31,859,417	700	1,064	3		694		67	6,764	昭和30年	
193,956		560	25,814	2,650,923	710.5	102.7	1,705,971	37,128,320	5,365	1,115	11		640		226	7,511	昭和31年	
22,980		637	26,170	2,094,371	73.4	80.0	170,979	26,251,287	480	758	11		626		107	7,313	昭和32年	
29,231		1,095	27,861	1,984,887	83.0	71.2	178,735	21,749,898	441	601	12		583		68	7,584	昭和33年	
21,059		116	28,218	1,812,226	58.7	64.2	157,548	20,803,401	384	564	7		655		83	7,937	昭和34年	
22,680		615	31,187	2,056,123	63.5	65.9	224,836	24,433,611	539	559	5		780		78	8,113	昭和35年	
32,527		902	32,573	2,472,998	75.1	75.9	349,422	43,020,927	672	913	10		806		86	8,774	昭和36年	
36,658		604	33,532	2,409,001	81.3	71.8	319,847	40,199,998	571	810	9		861		86	8,610	昭和37年	
26,411		676	33,546	2,334,986	62.9	69.6	231,121	39,020,771	444	773	6		853		79	8,622	昭和38年	
31,696		484	33,647	2,530,362	73.7	75.2	374,985	52,908,641	692	1,079	12		940		134	9,145	昭和39年	
35,996		1,446	34,614	2,490,196	83.3	71.9	361,215	51,203,175	624	945	14		965		92	9,308	昭和40年	
21,872		1,112	32,983	2,318,555	53.3	70.3	239,059	48,865,228	473	1,017	5		1,111		82	8,210	昭和41年	
28,980		1,423	35,687	2,436,970	68.5	68.3	457,833	53,294,553	880	978	11	1.07	1,106	1.13	93	9,370	昭和42年	
29,193		875	34,453	2,245,673	82.7	65.2	563,458	54,252,470	1,252	1,011	12	1.17	1,160	1.18	100	8,807	昭和43年	
33,228		5,299	37,653	2,555,551	94.1	67.9	634,744	70,171,860	1,501	1,235	9	0.87	1,334	1.30	75	9,302	昭和44年	
31,177		3,094	39,845	2,705,789	83.8	67.9	482,527	83,387,083	1,016	1,305	10	0.97	1,595	1.54	83	9,725	昭和45年	
28,217		2,418	39,549	2,514,028	85.5	63.6	457,649	78,569,529	1,050	1,227	5	0.48	1,483	1.42	107	9,208	昭和46年	
41,032		1,671	38,868	2,434,485	118.6	62.6	762,188	84,106,133	1,802	1,443	4	0.38	1,672	1.56	115	9,692	昭和47年	
26,868		1,747	42,551	2,571,700	74.8	60.4	600,108	113,795,975	1,299	1,557	14	1.33	1,870	1.72	71	9,789	昭和48年	
22,065		1,325	39,143	2,289,580	77.4	58.5	575,307	112,305,713	1,538	1,659	6	0.56	1,646	1.50	67	9,070	昭和49年	
29,646		2,188	38,455	2,082,624	104.4	54.2	822,939	110,148,495	2,230	1,771	12	1.12	1,674	1.50	77	8,232	昭和50年	
22,637		849	38,796	2,267,147	73.3	58.4	824,676	160,953,944	2,072	2,583	13	1.20	1,648	1.46	84	9,365	昭和51年	
15,026		212	39,302	2,124,268	56.9	54.0	516,960	129,393,052	1,562	2,023	18	1.66	1,909	1.67	72	8,506	昭和52年	
25,907		1,535	39,912	2,209,124	79.0	55.3	871,163	130,538,604	1,936	1,854	18	1.65	1,854	1.61	66	8,718	昭和53年	
32,464		4,342	38,291	2,043,066	124.4	53.4	2,004,800	136,827,438	5,433	2,145	21	1.91	2,070	1.78	123	8,157	昭和54年	
30,541		296	38,014	2,128,326	114.0	56.0	1,837,373	150,707,250	5,724	2,517	19	1.72	1,947	1.66	71	8,049	昭和55年	
26,720		326	38,882	2,094,854	86.8	53.9	1,149,900	150,302,972	3,285	2,473	20	1.81	1,971	1.67	69	8,004	昭和56年	
30,985		949	36,996	1,932,409	131.9	52.2	1,712,661	149,072,798	5,709	2,461	23	2.07	1,849	1.56	67	8,112	昭和57年	
20,932		383	37,395	1,954,917	79.3	52.3	781,810	150,579,160	2,362	2,521	18	1.62	1,828	1.53	64	7,407	昭和58年	
19,278		250	38,254	2,031,409	86.1	53.1	742,537	146,210,317	2,642	2,292	20	1.79	2,089	1.74	58	7,858	昭和59年	
16,166		225	36,879	1,977,347	82.5	53.6	618,496	154,927,483	2,407	2,588	17	1.52	1,747	1.44	48	7,550	昭和60年	
16,505		305	38,121	1,944,033	74.3	51.0	703,238	149,766,240	2,595	2,367	21	1.88	2,061	1.69	53	7,731	昭和61年	
18,164		1,338	36,515	1,854,633	86.5	50.8	1,053,847	146,153,576	3,992	2,484	18	1.61	1,857	1.52	37	7,681	昭和62年	
12,533		289	37,090	1,859,535	74.6	50.1	526,704	144,021,140	2,508	2,413	18	1.61	2,116	1.82	32	7,703	昭和63年	
11,450		252	35,186	1,734,055	56.7	49.3	720,198	140,494,183	2,928	2,519	13	1.16	1,747	1.42	44	7,292	平成元年	
14,863		45	34,768	1,674,064	73.6	48.1	992,377	148,457,654	4,067	2,627	20	1.79	1,828	1.48	48	7,097	平成2年	
20,401		200	34,263	1,656,447	122.2	48.3	965,955	161,419,745	4,472	2,941	14	1.25	1,817	1.46	38	6,948	平成3年	
16,080		68	33,532	1,691,124	86.5	50.4	878,315	156,874,370	3,614	2,865	15	1.34	1,882	1.51	55	6,896	平成4年	
8,233		0	33,608	1,668,483	46.0	49.6	545,552	163,493,706	2,331	2,883	20	1.78	1,841	1.49	40	6,895	平成5年	
14,986		118	34,315	1,795,118	76.5	52.3	1,170,760	172,691,685	4,486	2,740	17	1.52	1,898	1.53	46	7,007	平成6年	
14,436	2,142	112	34,539	2,574,330	75.2	74.5	1,066,825	193,758,945	4,072	3,080	25	2.22	2,356	1.89	46	7,279	平成7年	
16,299	1,301	180	34,756	1,709,736	82.3	49.2	1,327,760	171,299,723	5,010	2,674	19	1.69	1,978	1.58	48	8,045	平成8年	
20,353	1,448	649	34,519	1,812,668	93.4	52.5	1,581,252	176,855,391	5,490	2,858	23	2.04	2,095	1.67	46	7,618	平成9年	
14,305	533	461	32,519	1,553,153	99.3	47.8	979,890	146,049,398	4,924	2,679	16	1.42	2,062	1.64	35	7,309	平成10年	
11,748	1,263	315	33,330	1,612,347	68.3	48.4	747,982	151,158,888	3,004	2,583	26	2.31	2,122	1.69	50	7,576	平成11年	
13,924	1,845	42	34,028	1,594,049	84.4	46.8	1,040,669	150,425,935	4,034	2,409	21	1.86	2,034	1.61	44	8,281	平成12年	
10,849	1,070	534	34,130	1,598,642	62.0	46.8	734,796	147,355,425	2,569	2,317	25	2.22	2,195	1.74	64	8,244	平成13年	
11,310	1,021	70	34,171	1,649,751	50.9	48.3	712,094	167,373,016	2,297	2,630	21	1.87	2,235	1.77	62	8,786	平成14年	
20,531	905	134	32,534	1,571,921	107.5	48.3	1,307,256	133,099,000	4,933	2,363	19	1.70	2,248	1.76	71	8,605	平成15年	
20,496	974	183	33,325	1,574,582	95.3	47.2	3,028,690	135,327,440	9,963	2,241	21	1.88	2,004	1.58	88	8,641	平成16年	
13,845	864	347	33,049	1,502,781	76.1	45.5	940,904	130,098,605	3,421	2,264	19	1.70	2,195	1.73	79	8,850	平成17年	
12,161	917	6	31,506	1,386,092	79.0	44.0	811,097	114,228,906	3,808	2,144	21	1.88	2,067	1.63	58	8,541	平成18年	
13,475	639	1,286	31,248	1,387,149	69.5	44.4	723,435	126,161,916	2,859	2,311	13	1.17	2,005	1.58	60	8,490	平成19年	
12,706	399	23	30,053	1,317,231	76.5	43.8	800,181	108,416,810	3,510	2,069	29	2.62	1,969	1.55	42	7,998	平成20年	
10,645	371	2,249	28,372	1,224,884	69.1	43.2	694,650	93,128,879	3,115	1,821	29	2.63	1,877	1.48	59	7,654	平成21年	
8,826	513	234	27,137	1,187,415	55.2	43.8	530,577	101,762,173	2,401	2,183	13	1.18	1,738	1.37	44	7,305	平成22年	

資料 「火災年報」「消防白書」消防庁 (注)昭和21～昭和50年代前半にかけて一部数値が異なる場合がある。
「消防防災年報」県消防課、防災・危機管理課

第28表 富山県における過去の大火記録（戦後）

焼損面積3,000㎡以上

出火年月日	発生時刻 鎮火時刻	出火場所		出火原因		気象状況		焼損棟数			り災世帯数			り災人員	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者	
		出火場所	出火原因	風向	風速	湿度	計	全	半	部	計	全	半				小	死
S24.5.1	13:30 15:10	高岡市戸出	金三製材(株)	たばこ	電熱器の切忘れ	SW	10.0m/s	—	82	76	6				3,284	30,000		
S24.10.10	18:30 21:00	砺波市鷹栖	出町高校		火消壺の不始末		0m/s	—	5	5					3,099	24,000		
S25.11.4	4:30 6:00	魚津市	大町小学校		こたつ	WSW	3.4m/s	68%	22	18	4	12	9	3	5,815	24,203		
S26.2.18	21:30 0:30	富山市石金	松井鉄工所		こたつ	WSW	7.4m/s	81%	8	8		19		68	20,559	106,360		3
S26.2.22	8:30 11:00	上新川郡 大沢野町大久保	農業 奥野正義	いり		SW	16.0m/s	45%	99	97	2	28			6,953	49,188		13
S26.11.21	3:00 5:00	中新川郡立山町	丸福八百屋	こたつ		SW	2.8m/s	79%	18	14	4	25	21	4	3,587	28,528		3
S27.2.1	23:10 2:30	富山市石金	不二越工業所		電熱器の放置	SSW	2.2m/s	89%	1	1					4,277	22,000		3
S27.4.17	17:00 19:30	黒都市生地	魚業 経塚秀一	子供の火遊び		S	4.0m/s	33%	85	65	20	60	45	15	7,013	25,000		56
S28.4.29	11:40 13:00	高岡市渡り	土木採取 川辺宗一	"		SW	6.0m/s	32%	58	53	5	61	55	6	4,254	16,850		
S28.5.25	16:30 17:40	魚津市吉島	県立魚津高校	マッ		W	11.7m/s	22%	3	2	1	1			4,557	31,420		4
S28.6.17	0:40 4:50	下新川郡朝日町	農業 谷口芳江	子供の火遊び		N	3.0m/s	55%	47	45	2	32	30	2	3,551	11,550		2
S29.4.7	8:40 11:40	西砺波郡福光町	大平木工(株)	電灯のスパーク		NNE	4.0m/s	90%	10	9	1	2		7	3,643	19,430		1
S29.4.10	11:08 13:30	高岡市木津	高岡農協病院	煙突の火の粉		NNE	5.9m/s	55%	9	6	3	1		321	5,947	81,070		10
S29.9.26	10:44 13:10	黒都市三日市	松田製パン店	"		SW	15.0m/s	58%	164	148	12	4	127	116	14,708	142,899	1	23
S31.9.10	19:45 2:10	魚津市真成寺町	岡本長次郎	不		SW	9.3m/s	53%	1,677	1,663	7	7	1,597	1,593	175,967	1,590,140	5	170
S33.5.31	10:35 14:30	西砺波郡 福岡町	沢元良雄	こんろ		WSW	4.0m/s	38%	41	40	1	20	18	2	4,026	29,406	1	
S36.12.13	1:55 4:40	中新川郡 立山町前沢	町立雄山中学校	不		S	8.0m/s	52%	19	19		15	15		6,926	74,624		3
S37.3.10	0:40 4:00	東砺波郡 井波町井波	大建木材工業(株)	煙道の不完全		ESE	1.5m/s	70%	7	5	1	1			3,427	54,100		2
S46.5.23	22:10 23:30	富山市太郎丸	県立富山高校	不		SSE	7.0m/s	70%	19	1	1	17	13	42	5,621	29,014		7
S47.2.17	1:25 4:04	富山市総曲輪	てんぷら料理店	都市ガスホースの輻射			0m/s	65%	24	13	4	7	8	2	4,279	148,241		7
S47.7.20	3:50 6:00	氷見市北大町	市立北部中学校	不		NE	2.0m/s	90%	2	2		1	1	3	4,255	64,104		3
S50.7.29	23:05 1:40	東砺波郡 井波町井波	井波町役場	たばこ			0m/s	85%	1	1					5,570	153,272		7
S54.4.11	15:47 21:05	西砺波郡福光町	瀬川製材所	不		W	6.0m/s	37%	122	89	27	6	57	42	14,214	1,209,100		41
S55.10.17	4:00 5:22	黒都市吉田	吉田工業(株)生工場	屋内線絶縁劣化			0m/s	90%	1	1					5,442	757,338		
S57.11.18	0:00 1:56	東砺波郡 庄川町金屋	庄川温泉観光ホテル(株)	不		ESE	3.0m/s	80%	1	1			5	14	3,980	472,780	2	8
H3.9.28	1:07 6:54	小矢部市藤森	水上建設	焼却		SSW	17.0m/s	38%	35	29		6	15	14	4,601	130,004		

第 8 章 危 険 物 規 制

1. 危険物施設の現況

(1) 危険物の規制

危険物の規制事務は、平成23年3月31日現在、消防本部・署設置の8市4町1一部事務組合（2市）の区域に設置される施設については市町村長が所管し、その他の1村の区域に設置される施設及び2以上の行政区域にわたって設置される施設については県知事が所管している。

(2) 危険物施設数

危険物施設数の推移は、第1表のとおりである。

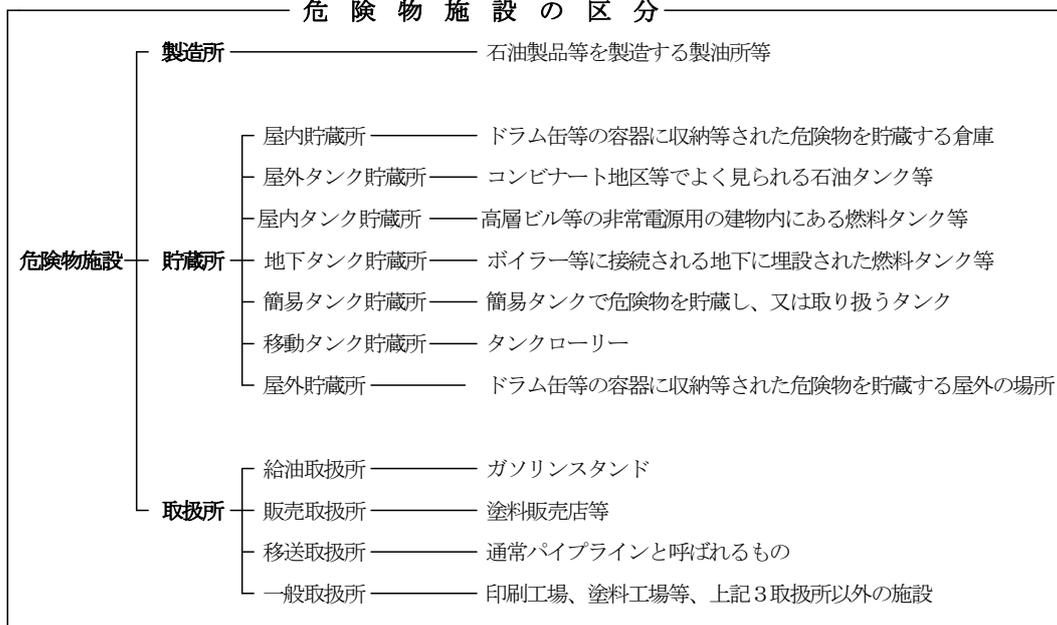
また、平成23年3月31日現在の危険物施設数は、第2表から第6表のとおりである。

第1表 危険物施設数の推移

（各年度とも年度末（3月31日）現在）

施 設 \ 年 度	17	18	19	20	21	22
製 造 所	56	61	60	63	60	62
貯 蔵 所	5,960	5,847	5,714	5,579	5,464	5,366
取 扱 所	1,928	1,913	1,911	1,887	1,859	1,831
総 計	7,944	7,821	7,685	7,529	7,383	7,259
対前年増加率(%)	-1.4	-1.5	-1.7	-2.0	-1.9	-1.7

— 危険物施設の区分 —



第2表 危険物規制対象施設数一覧表

(平成23年3月31日現在)

区分 市町村名	合計	製造所	貯蔵所						取扱所						事業所数		
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所		移送取扱所	一般取扱所
県計	7259	62	5366	931	1212	169	1774	29	1143	108	1831	818	7	3	9	994	3477
富山市	2,411	24	1,760	312	402	45	621	10	340	30	627	273	5	2	5	342	1,238
高岡市	1,291	17	982	205	292	22	231		212	20	292	124			2	166	469
魚津市	318	4	233	26	64	3	68	2	67	3	81	37				44	144
水見市	247		194	50	25	16	59	2	39	3	53	29				24	163
滑川市	259	5	180	34	65	4	38	1	36	2	74	22		1		51	99
黒部市	434	2	319	63	52	27	112		48	17	113	37				76	150
小矢部市	245		187	16	41	3	80	2	45		58	32				26	135
射水市	723	8	501	70	137	14	130	2	139	9	214	107	1		1	105	329
上市町	158	2	113	24	33	5	29		21	1	43	19				24	65
立山町	193		149	15	16	12	63	1	31	11	44	18				26	104
入善町	131		95	13	10	5	40	2	24	1	36	20				16	74
朝日町	79		51	2	7	2	19		19	2	28	14	1			13	33
砺波広域圏事務組合	756		592	100	68	11	278	7	119	9	164	84				80	464
本部設置計	7,245	62	5,356	930	1,212	169	1,768	29	1,140	108	1,827	816	7	3	8	993	3,467
本部未設置計	14		10	1			6		3		4	2			1	1	10
前年度未県計	7,383	60	5,464	930	1,217	175	1,823	32	1,174	113	1,859	843	7	3	9	997	3,558

注：1. 貯蔵所及び取扱所の区分は政令の区分による。(以下の表において同様)
 2. 本表には、設置を許可したもので完成検査済証を交付した危険物施設のうち、廃止届を受理したものを除いた数を記載した。(以下の表において同様)
 3. 市町村名の項目中「本部」とは、消防本部をさす。
 4. 2以上の行政庁の区域にわたる施設は、本部未設置に含めた。(以下の表において同様)

第3表 数量別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）

（平成23年3月31日現在）

製造所等の別 数量の別	合計	貯蔵						取扱								
		製造所	小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
総計	計	7,259	5,366	931	1,212	169	1,774	29	1,143	108	1,831	818	7	3	9	994
	A地区	7,245	5,356	930	1,212	169	1,768	29	1,140	108	1,827	816	7	3	8	993
	B地区	14	10	1			6		3		4	2			1	1
5倍以下	計	3,341	2,860	464	219	122	1,054	27	914	60	477	50	5			422
	A地区	3,333	2,853	464	219	122	1,048	27	913	60	476	50	5			421
	B地区	8	7				6		1		1					1
5倍を超え 10倍以下	計	1,296	932	200	184	32	448	2	35	31	354	92	1			261
	A地区	1,292	929	199	184	32	448	2	33	31	353	91	1			261
	B地区	4	3	1					2		1					
10倍を超え 50倍以下	計	1,282	834	163	385	15	216		39	16	424	210	1	3		210
	A地区	1,282	834	163	385	15	216		39	16	424	210	1	3		210
	B地区															
50倍を超え 100倍以下	計	491	375	49	168		37		121		108	68				40
	A地区	491	375	49	168		37		121		108	68				40
	B地区															
100倍を超え 150倍以下	計	214	101	28	46		11		16		109	97				12
	A地区	213	101	28	46		11		16		108	96				12
	B地区	1									1					
150倍を超え 200倍以下	計	182	57	8	40		3		6		124	117				7
	A地区	182	57	8	40		3		6		124	117				7
	B地区															
200倍を超え 1,000倍以下	計	332	112	10	85		5		11	1	210	184			1	25
	A地区	332	112	10	85		5		11	1	210	184			1	25
	B地区															
1,000倍を超え 5,000倍以下	計	63	46	4	41				1		16				2	14
	A地区	63	46	4	41				1		16				2	14
	B地区															
5,000倍を超え 10,000倍以下	計	15	14	2	12						1					1
	A地区	15	14	2	12						1					1
	B地区															
10,000倍 を超えるもの	計	43	35	3	32						8		0	0	6	2
	A地区	42	35	3	32						7				5	2
	B地区	1									1				1	

注：1. 数量の別の欄は、製造所等で貯蔵し又は取り扱う危険物の最大数量（許可数量）を、指定数量の倍数によって表したものである。
 2. A地区とは、消防本部及び消防署の設置市町村をいい、B地区とは、消防本部及び消防署の未設置市町村（2以上の許可行政庁の区域にわたるものを含む。）をいう。（以下の表において同様）

第4表 類別別危険物製造所等数（完成検査済証交付施設）

（平成23年3月31日現在）

製造所等の別 類別	合計	貯蔵所								取扱所							
		製造所	小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種売販取扱所	第2種売販取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
総計	計	7,259	62	5,366	931	1,212	169	1,774	29	1,143	108	1,831	818	7	3	9	994
	A地区	7,245	62	5,356	930	1,212	169	1,768	29	1,140	108	1,827	816	7	3	8	993
単	B地区	14		10	1		6			3		4	2			1	1
	計	13	4	5	5							4					4
第1類	A地区	13	4	5	5							4					4
	B地区																
第2類	計	19	2	17	9	4				4							
	A地区	19	2	17	9	4				4							
第3類	B地区																
	計	30		27	7	2				18		3					3
第4類	A地区	30		27	7	2				18		3					3
	B地区																
第5類	計	7,060	41	5,243	858	1,195	1,774	29	1,110	108	1,776	818	7	3	9		939
	A地区	7,046	41	5,233	857	1,195	1,768	29	1,107	108	1,772	816	7	3	8		938
第6類	B地区	14		10	1		6		3		4	2			1		1
	計	10		9	9						1						1
混在	A地区	10		9	9						1						1
	B地区																
計	計	30	2	22		11				11	6						6
	A地区	30	2	22		11				11	6						6
B地区	計	97	13	43	43						41						41
	A地区	97	13	43	43						41						41
B地区																	

注：単独とは、類を同じくする危険物のみを貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいい、混在とは類を異にする危険物を貯蔵し又は取り扱っている製造所等をいう

第5表 容量別屋外タンク貯蔵所数 (危険物類別別)

(平成23年3月31日現在)

危険物の類別 タンク容量別	合計					
	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
17年度末	0	5	2	1,264	0	12
18年度末	0	5	2	1,246	0	13
19年度末	0	6	2	1,230	0	12
20年度末	0	6	2	1,211	0	11
21年度末	0	4	2	1,200	0	11
22年度末	0	4	2	1,195	0	11
100KL未満		1	1	973		10
100KL以上		2		128		
500KL "		1	1	19		1
1,000KL "				40		
5,000KL "				8		
10,000KL "				23		
50,000KL "				4		

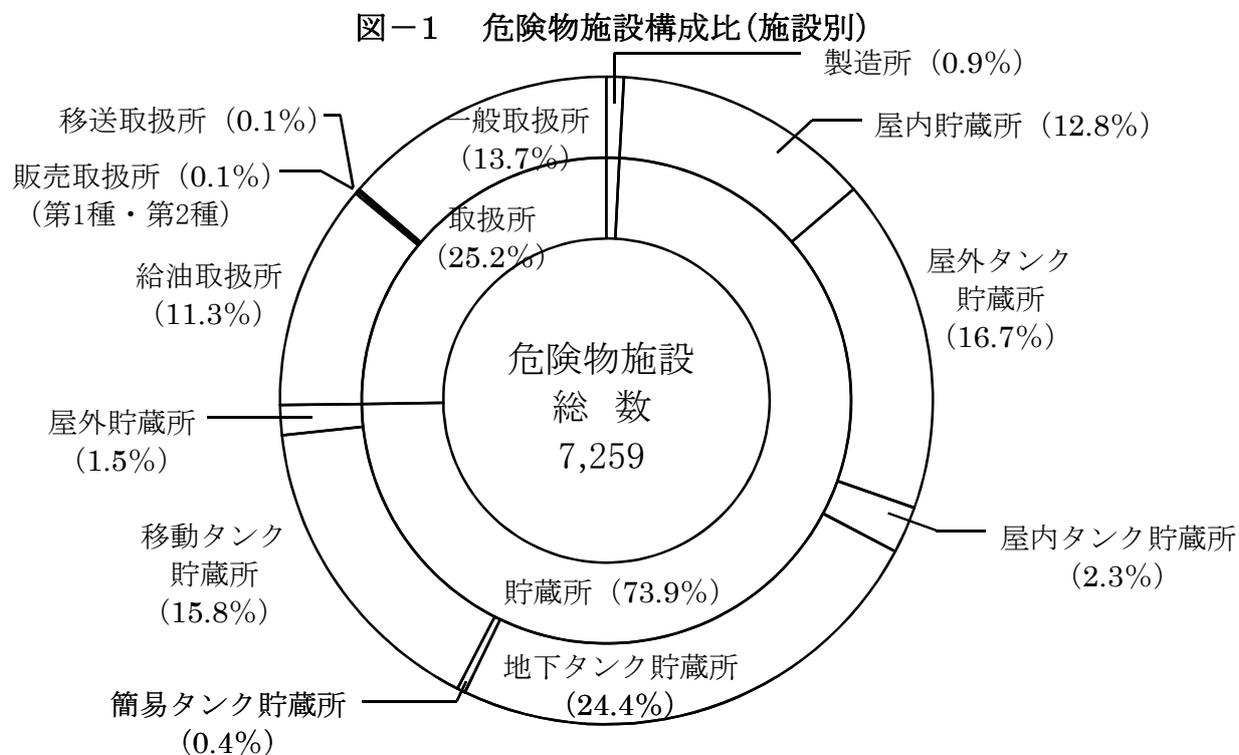
第6表 容量別屋外タンク貯蔵所数 (第4類の内訳)

(平成23年3月31日現在)

危険物の類別 タンク容量別	第4類の品名										
	第1石油類			第2石油類			第3石油類		第4石油類		その他
	原油	ナフサ	ガソリン	灯油	軽油	重油	アルコール類				
17年度末	11	7	15	190	53	439	22	97	430		
18年度末	11	7	15	185	51	423	20	94	440		
19年度末	11	7	16	180	51	411	19	96	439		
20年度末	12	5	16	178	51	399	17	95	438		
21年度末	11	6	15	179	51	396	15	92	435		
22年度末	8	6	15	171	50	383	15	99	448		
100KL未満	1		2	135	33	300	15	95	392		
500KL "				27	7	41		4	49		
1,000KL "		3	4		1	9			2		
5,000KL "		2	7		8	14			5		
10,000KL "			2		3	2					
50,000KL "	3	1			2	17					
50,000KL "	4										

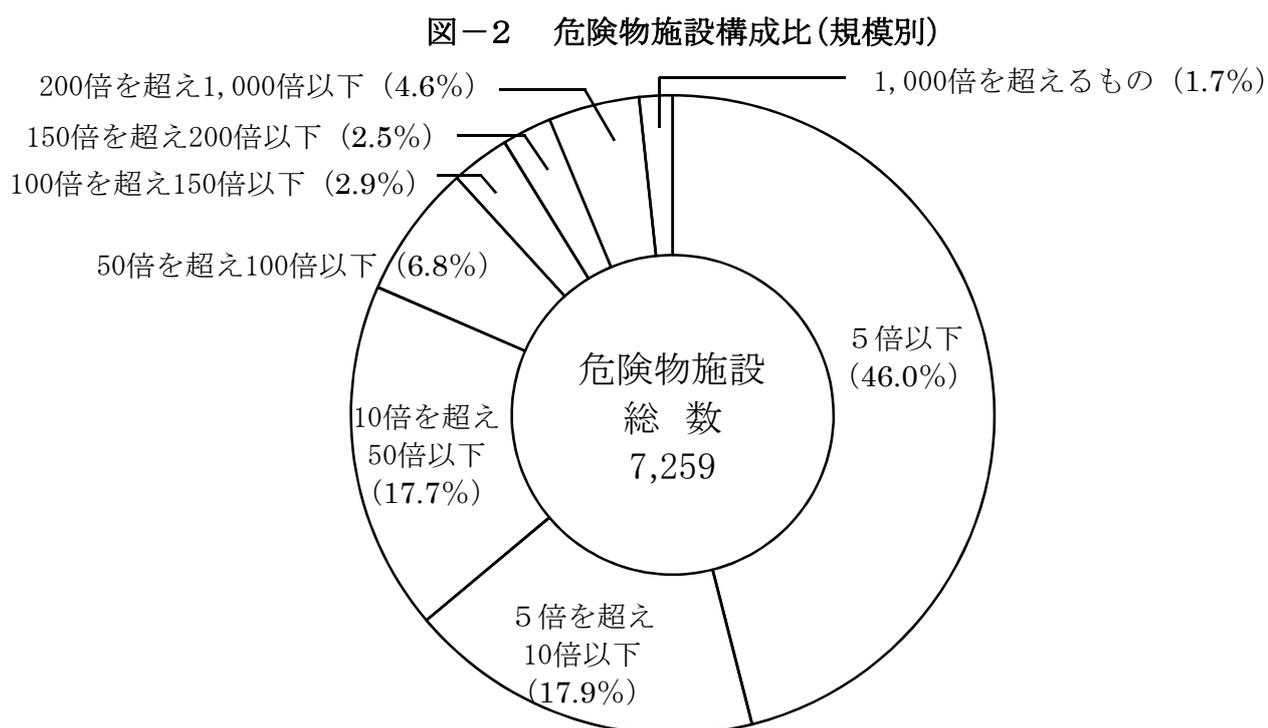
(3) 危険物施設の区分構成

平成23年3月31日現在の危険物施設区分毎の構成比は図-1のとおりで、製造所0.9%、貯蔵所73.9%、取扱所25.2%となっている。施設別で最も多いのは、地下タンク貯蔵所で24.4%を占め、次いで、屋外タンク貯蔵所16.7%、移動タンク貯蔵所15.8%、一般取扱所13.7%、屋内貯蔵所12.8%、給油取扱所11.3%の順となっている。



(4) 危険物施設の規模別構成

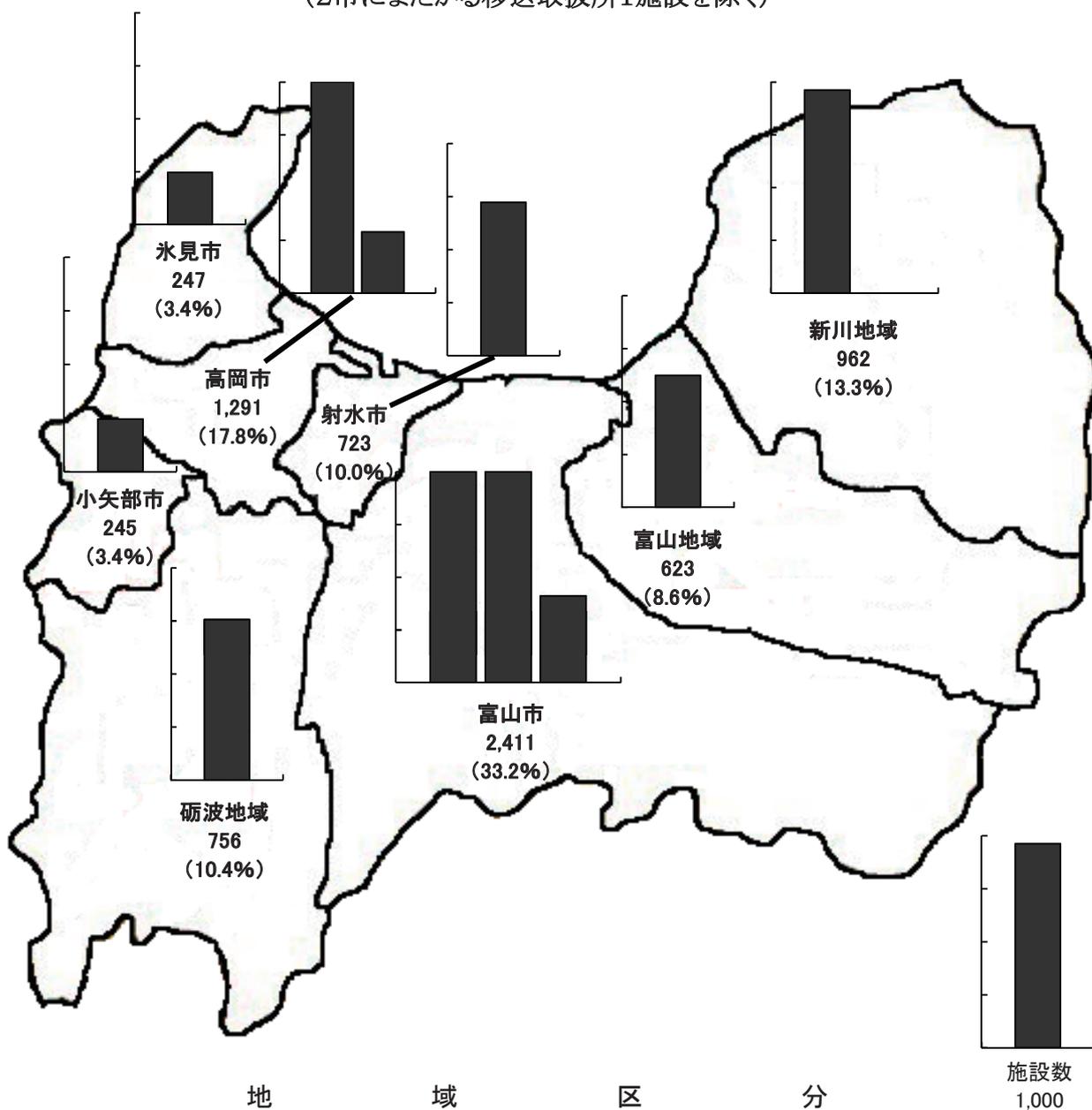
平成23年3月31日現在の危険物施設の規模別構成比は図-2のとおりで、指定数量の倍数5倍以下の小規模施設が全体の46.0%を占めている。



(5) 地域別分布状況

平成23年3月31日現在の危険物施設の地域別分布状況は図-3のとおりである。富山・高岡両市で全体の51.0%を占めている。

図-3 危険物施設の地域別分布状況
(2市にまたがる移送取扱所1施設を除く)



地域	区分
新川地域	魚津市、黒部市、入善町、朝日町
富山市	富山市
富山地域	滑川市、上市町、立山町、舟橋村
射水市	射水市
高岡市	高岡市
氷見市	氷見市
小矢部市	小矢部市
砺波地域	砺波市、南砺市

2. 危険物施設の自主保安

消防法では、一定規模以上の事業所について、その自主保安体制を確立するため、危険物保安統括管理者を選任しなければならない事業所、自衛消防組織を設置しなければならない事業所等が定められており、その状況は第7表のとおりである。

第7表 危険物保安統括管理者等の選任、設置事業所数

(平成23年3月31日現在)

市町村等の別		危険物 保安統括管理者	危険物施設 保安員	予防規程	自衛消防組織
総 数		5	31	589	3
消防本部 設置 市町村	8市	4	29	476	3
	1広域圏	0	0	62	0
	4町	0	1	49	0
	小 計	4	30	587	3
消防本部未設置 (2以上の許可行政庁の区域 にわたるものを含む)		1	1	2	0

注：複数項目に該当する場合は、重複して掲載した。

3. 危険物施設の保安検査

消防法第14条の3の規定により、移送取扱所又は屋外タンク貯蔵所で一定規模以上のものは、一定期間ごとに保安検査を受けなければならないこととされているが、平成22年度における実施状況は第8表のとおりである。

第8表 危険物施設の保安検査実施状況

区 分	実施行政庁	検査対象施設数	22年度実施数
特定移送取扱所	富山市	1	1
	県	1	1
特定屋外タンク貯蔵所	富山市	20	2
	射水市	7	1

4. 危険物施設への立入検査

消防法第16条の3の2又は第16条の5の規定により、危険物施設の位置、構造、設備の基準及び貯蔵・取扱いの基準が守られているかについて、立入検査を実施しているが、平成22年度の実施状況は次のとおりである。

施 設 総 数	7,259
検 査 施 設 数	4,597
延 検 査 回 数	4,912

また、移動タンク貯蔵所について、平成22年10月に、常置場所等での立入検査（移動タンク貯蔵所741台、危険物運搬車両3台）及び走行中車両に対する路上立入検査（移動タンク貯蔵所41台、危険物運搬車両3台）を実施した結果、不適合車両への指導件数は、常置場所等では移動タンク貯蔵所123件、危険物運搬車両1件、走行中の車両では移動タンク貯蔵所13件、危険物運搬車両1件であった。

5. 危険物施設等の事故

平成 22 年における事故の発生件数は 18 件であり、その概要は第 9 表のとおりである。
また、火災・流出事故件数及び事故の発生原因については、第 10 表及び第 11 表のとおりである。

第 9 表 危険物製造所等における事故

(自 平成 22 年 1 月 1 日 ～ 至 同年 12 月 31 日)

発生日 (覚知日)	発生場所 (事故種別)	製造所等 の区分等	危険物の名称 及び種類等	死傷 者数	事故の概要
平成 22 年 1 月 8 日	黒部市内 (流出)	一般取扱所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	一般取扱所内で、固定注油設備から移動タンク貯蔵所のタンクローリーに灯油注油中、その場を離れたため、注入口から 816L オーバーフローし、側溝から 200L が河川に流出したものの。
平成 22 年 1 月 26 日	射水市内 (流出)	移動タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	公民館に設置された地下タンクの残油計の確認をせず、移動タンク貯蔵所から地下タンクに重油を注入したため、タンク通気管から重油約 170L がオーバーフローし、排水路に流出したものの。
平成 22 年 2 月 28 日	高岡市内 (火災)	一般取扱所	(オイルコーク ス)	0	一般取扱所の発電用ボイラーにおいて、ボイラーを停止冷却中に燃料として使用していたオイルコークスが発熱し、排煙脱硝装置で異常燃焼が発生し、排煙脱硝装置を焼損したものの。
平成 22 年 3 月 10 日	砺波市内 (流出)	地下タンク 貯蔵所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	地下タンク貯蔵所からサービスタンクまでの地下埋設配管の腐食により、灯油約 20L が地中に流出したものの。
平成 22 年 3 月 11 日	滑川市内 (流出)	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 絶縁油	0	外壁改修工事に使用した電気工具と、屋外タンクから一般取扱所への送油配管が接触したため、配管が損傷し、損傷箇所から絶縁油 100L が流出し、10L が河川に流出したものの。
平成 22 年 3 月 18 日	富山市内 (流出)	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 1 石油類 原油	0	屋外タンク貯蔵所内部にあるスチーム配管に穴が開き、配管の末端から原油 12k L が流出したものの。原因についてはタンク内部に入れなかったため、現在調査中。
平成 22 年 4 月 27 日	高岡市内 (流出)	地下タンク 貯蔵所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	地下タンク貯蔵所からの配管の腐食により、灯油が地中に流出したものの。
平成 22 年 4 月 28 日	富山市内 (破損)	給油取扱所	(固定給油設備)	0	給油取扱所において、利用者が自家用車の運転を誤ったため、固定給油設備に衝突し、固定給油設備を破損したものの。

平成 22 年 5 月 14 日	砺波市内 (流出)	移動タンク 貯蔵所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	移動タンク貯蔵所からホームタンク に灯油を注油しようとした際、ホース の亀裂部分から灯油 14L が漏洩し、側 溝に流出したものの。
平成 22 年 5 月 21 日	富山市内 (流出)	給油取扱所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	船舶用給油設備の洗浄を行う際に、 危険物配管と給水配管の接続が不十分 であったため、接続部から重油約 18L が海上に流出したものの。
平成 22 年 6 月 8 日	富山市内 (流出)	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	屋外タンク貯蔵所基礎部の裏面から 重油 10 cc が流出したものの。原因につ いては、現在調査中。
平成 22 年 7 月 1 日	富山市内 (火災)	一般取扱所	(排気設備)	0	一般取扱所の屋根に設置された排気 用ルーフファンのモーター部分が摩擦 により発熱し、付着していた油脂に着 火。ルーフファン及びその周辺の屋根 材を焼損したものの。
平成 22 年 7 月 20 日	射水市内 (火災)	一般取扱所	第 4 類 第 4 石油類 作動油	1	熔融炉から規定以上の酸化アルミを 取出したため、ピット内に落下し、作 動油に着火。ピット内の電気配線、油 圧装置、重油配管を焼損したものの。
平成 22 年 8 月 12 日	入善町内 (流出)	屋外タンク 貯蔵所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	屋外タンク貯蔵所から燃焼バーナー までの地下埋設配管の腐食により灯油 約 24 k L が地中に流出したものの。
平成 22 年 9 月 3 日	射水市内 (流出)	一般取扱所	第 4 類 第 3 石油類 重油	0	屋外タンクから一般取扱所までの露 出配管の被覆に亀裂したことにより重 油約 12L が敷地内排水路に流出したも の。
平成 22 年 10 月 8 日	立山町内 (流出)	地下タンク 貯蔵所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	地下貯蔵タンクからボイラー消費施 設までの地下埋設配管の腐食により灯 油約 3 6 0 L が地中に流出したものの。
平成 22 年 11 月 22 日	高岡市内 (流出)	地下タンク 貯蔵所	第 4 類 第 2 石油類 灯油	0	移動タンク貯蔵所から地下タンク貯 蔵所への受入作業において、残油量が 正しく表示されていなかったため、過 剰に注油し、通気管から灯油約 50 L が 流出したものの。
平成 22 年 12 月 2 日	高岡市内 (破損)	製造所	第 4 類 第 1 石油類 アセトニトリル	0	移動タンク貯蔵所から屋外 20 号タ ンクへの受入作業において、受入量等 を確認しなかったため、過剰に注油し、 屋外 20 号タンクが破損したものの。

第10表 危険物施設等における火災・流出事故件数 (平成17年～平成21年)

年	計	火災 流出 その他	製造所	貯蔵所			取扱所			運搬中	無許可	その他
				移動 タンク 貯蔵所	屋外 タンク 貯蔵所	その他	給油 取扱所	一般 取扱所	その他			
18	14 (12)	5 (12)	1					4 (12)				
		9 (0)		1	2	3	1	2				
19	17 (3)	4 (0)	1					3				
		13 (3)	2 (1)		6	3		1	1 (2)			
20	8 (1)	0 (0)										
		8 (1)		3 (1)		2		2		1		
21	5 (1)	3 (1)					1	2 (1)				
		2 (0)	1	1								
22	18 (1)	3 (1)						3 (1)				
		15 (0)	1	2	4	4	2	2				
合計	62 (18)	15 (14)	2	0	0	0	1	12 (14)	0	0	0	
		47 (4)	4 (1)	7 (1)	12 (0)	12 (0)	3 (0)	7 (0)	1 (2)	1 (0)	0	0

注：各年1月1日から12月31日までにおける発生件数であり、表中の()内の数値は死傷者数である。

第11表 危険物施設等における事故の発生原因 (平成18年～平成22年)

事故発生原因	18年			19年			20年			21年			22年			計		
	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他	火災	流出	その他
人的要因	誤操作		1		1	1										1	2	0
	確認不十分	2	3		1	1			3	1		1		1	1	4	8	2
	監視不十分	1								1	1		1	1		3	2	0
	管理不十分	1			1	1			1	1			2	1		5	3	0
	不作為		1				1		1							0	2	1
	小計	4	5	0	3	3	1	0	5	0	3	1	1	3	3	1	13	17
物的要因	腐食等劣化		2		1	5			1					7		1	15	0
	破損		1											1		0	2	0
	故障					2								1		0	3	0
	設計不良		1											1			2	0
	小計	0	4	0	1	7	0	0	1	0	0	0	0	10	0	1	22	0
他要因	交通事故							2							1	0	2	1
	不明・その他	1				2										1	2	0
	小計	1	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	4	1
合計	5	9	0	4	12	1	0	8	0	3	1	1	3	13	2	15	43	4

6. 危険物取扱者

(1) 危険物取扱者試験

危険物取扱者試験は、消防法第13条の3の規定により、危険物の取扱作業の保安に関して必要な知識及び技能について行うもので、平成22年度の実施状況は第12表のとおりである。

また、昭和35年以降における危険物取扱者免状の交付状況は、第13表のとおりである。

(2) 危険物取扱者保安講習

危険物製造所等において危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者は、消防法第13条の23の規定により、定期的に都道府県知事が行う講習を受けなければならないこととなっているが、平成22年度の実施状況は、第14表のとおりである。

第12表 危険物取扱者試験の実施状況

(平成22年度：6月13日、6月19日、6月20日、6月26日、6月27日、10月23日、10月14日、10月30日、10月31日、11月6日、11月7日、2月5日、2月6日 13回実施)

試験区分 受験者数等	合計	甲種	乙種							丙種
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
受験申請者数(人)	7,859	631	5,886	404	303	328	4,089	329	433	1,342
受験者数(人)	7,460	567	5,584	398	297	317	3,829	320	423	1,309
合格者数(人)	3,470	195	2,458	281	235	214	1,237	211	280	817
合格率(%)	46.5	34.4	44.0	70.6	79.1	67.5	32.3	65.9	66.2	62.4

第13表 危険物取扱者免状の交付状況

区分	合計	甲種	乙種							丙種
			小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
平成22年度(人)	3,403	193	2,429	281	235	213	1,209	211	280	781
昭和35年度から平成22年度までの累計(人)	127,080	4,789	86,488	5,256	4,639	5,291	60,559	4,178	6,565	35,803

第14表 危険物取扱者の保安に関する講習の実施状況

会場	講習年月日	講習区分ごとの受講者数			
		一般 (その他施設)	給油取扱所	コンビナート	計
富山会場	平成22年7月8日、9日	327	124	—	451
	平成22年11月25日、26日	437	83	—	520
	平成23年2月3日、4日	234	62	—	296
高岡会場	平成22年7月1日、2日	190	59	—	249
	平成22年11月9日、10日	168	44	—	212
	平成23年2月8日、9日	145	37	—	182
射水会場	平成22年7月14日	72	45	—	117
	平成22年7月22日	—	—	48	48
魚津会場	平成22年10月28日、29日	214	50	—	264
黒部会場	平成22年7月15日、16日	183	41	—	224
砺波会場	平成22年11月17日	69	36	—	105
南砺会場	平成22年7月7日	56	42	—	98
計		2,095	623	48	2,766